

# 三重県民の森自然学習展示館改修工事 (II)

## 有限会社南勢建築設計

### ■ 仕様書

### ■ 図面目録

		図面番号		図面名称		図面番号		図面名称		図面番号		図面名称	
I. 工事概要		00	A00	表紙・図面目録		14	E01	電気設備工事特記仕様書(1)		19	M01	機械設備工事特記仕様書(1)	
1. 工事場所	三重郡菟野町大字千草地内	01	A01	建築工事特記仕様書(改修・1)		15	E02	電気設備工事特記仕様書(2)		20	M02	機械設備工事特記仕様書(2)	
	区域区分:市街化調整区域	02	A02	建築工事特記仕様書(改修・2)		16	E03	盤結線図・器具姿図		21	M03	給排水衛生設備 平面図(改修前・改修後)	
	用途地域:指定なし	03	A03	建築工事特記仕様書(改修・3)		17	E04	幹線・動力・コンセント設備 平面図(改修後)		22	M04	給排水衛生設備 平面詳細図・器具表(改修前・改修後)	
2. 敷地面積	632.50 [m2]	04	A04	配置図 兼 仮設参考図・仕上表(改修前・改修後)		18	E05	電灯設備 平面図(改修前・改修後)		23	M05	空調・換気設備 機器表	
3. 工事内容		05	A05	平面図(改修前・改修後)						24	M06	空調・換気設備 平面図(改修前・改修後)	
1) 自然学習展示館	鉄骨造平屋建 改修一式	06	A06	立面図・断面図(改修後)									
	延床面積:419.90 [m2]	07	A07	矩計図(改修前・改修後)									
	1) 建築工事	08	A08	平面詳細図(改修前・改修後)									
	1-1) 木育ひろば建具改修を行う	09	A09	展開図(改修前)									
	1-2) ベンチの設置を行う	10	A10	展開図(改修後)									
	1-3) 便所内装改修を行う	11	A11	天井伏図(改修前・改修後)									
	1-4) 玄関および外部改修を行う	12	A12	建具表(改修前・改修後)									
	2) 電気設備工事	13	A13	部分詳細図									
	2-1) 電灯・コンセント設備の撤去・改修を行う												
	2-2) 動力設備の改修を行う												
	3) 機械設備工事												
	3-1) 空調設備の改修を行う												
	3-2) 空調設備の撤去・改修を行う												
	3-3) 給排水衛生設備の撤去・改修を行う												

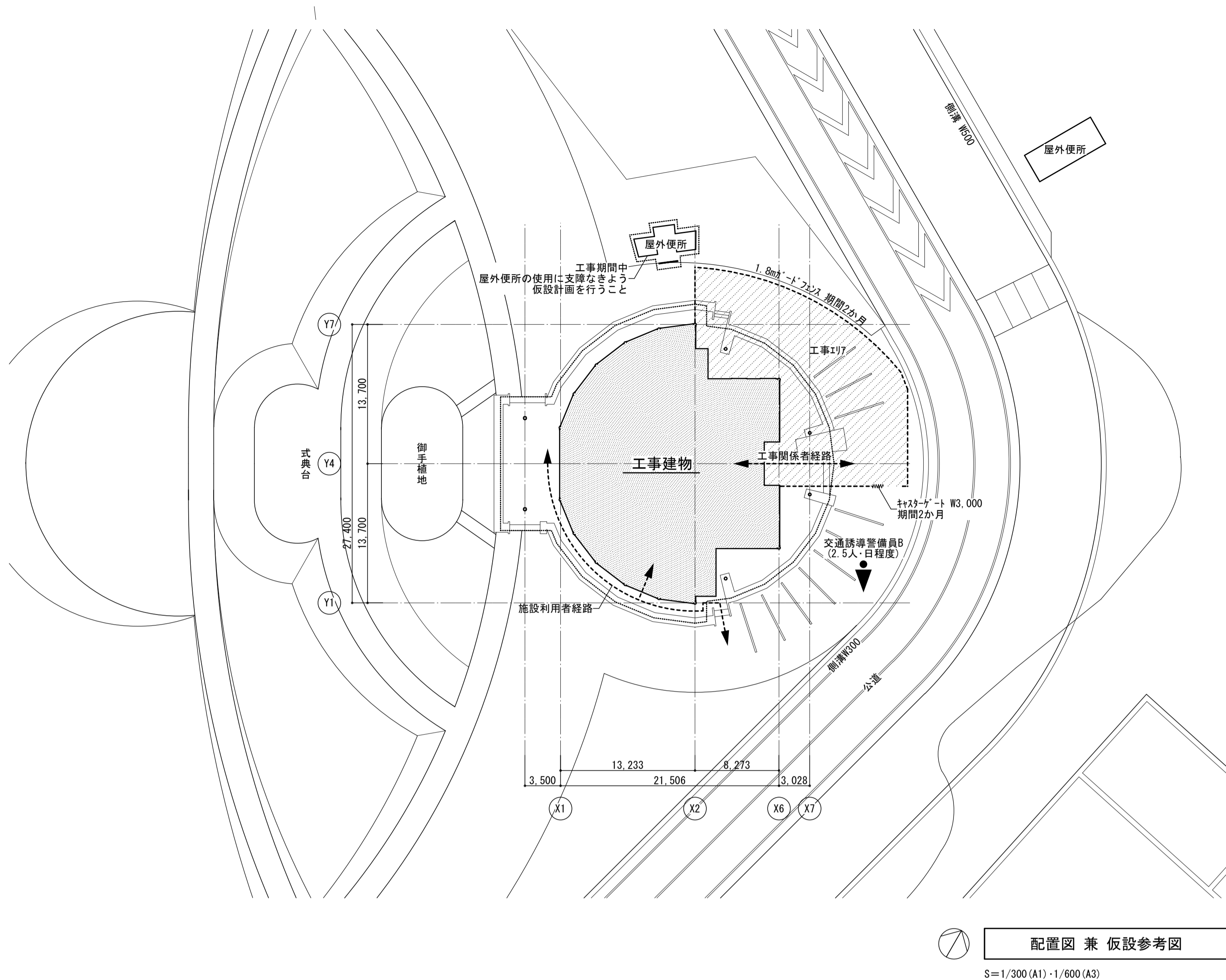




章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																											
5	① 改修工法 (5.1.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>かぶせ工法</li> <li>かべ工法・持出し工法・ノシキ工法</li> <li>撤去工法</li> <li>はつり工法・引抜き工法</li> </ul>	6	① 一般事項 (6.1.3) (2)	<p>既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">改修部分</th> <th colspan="2">改修範囲</th> </tr> <tr> <td>○天井</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○壁</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○床</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td></td> </tr> </table>	改修部分		改修範囲		○天井	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)		○壁	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)		○床	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)		6	(6.5.3) (1)	<p>接合具等 造作材化粧面の釘打ち ○隠し釘打ち ( )</p>	6	⑮ 天井張り (6.16.2) (6.16.3)	<p>伸縮調整目地 位置・図示 (図面番号)</p> <p>天井の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>施工場所</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>耐滑り性</th> <th>標準・特注色の別</th> <th>耐凍害性の有無</th> </tr> <tr> <td>ホール・玄関・子供床</td> <td>既設合わせ (シカゴタイプ)</td> <td>200×100程度</td> <td>あり</td> <td>標準</td> <td>あり</td> </tr> </table>	施工場所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無	ホール・玄関・子供床	既設合わせ (シカゴタイプ)	200×100程度	あり	標準	あり																																																																															
改修部分		改修範囲																																																																																																																				
○天井	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)																																																																																																																				
○壁	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)																																																																																																																				
○床	○図示 (図面番号)	○図示 (図面番号)																																																																																																																				
施工場所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																																																																																																																	
ホール・玄関・子供床	既設合わせ (シカゴタイプ)	200×100程度	あり	標準	あり																																																																																																																	
	2 防火戸 (5.1.4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>例示仕様・個別認定 (認定番号)</li> <li>自動閉鎖機構・図示 (図面番号)</li> </ul>		(6.1.3) (3)	天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲		(6.5.3) (2)	諸金物 形状・寸法及び材質 ○図示		(6.16.3) (2)	試験張り・行う ○行わない 見本焼き・行う ○行わない 既調合モルタル ○使用できる・使用できない																																																																																																											
	3 見本の製作 (5.1.5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作する・製作しない</li> </ul>		(6.1.3) (5)	天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修		(6.5.5) (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防腐・防蟻処理</li> <li>適用部位</li> <li>図示 (図面番号)</li> <li>保存処理性能区分 ( )</li> <li>薬剤の塗布等の処理方法 ( )</li> <li>附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤</li> <li>適用する (・薬剤の種類 ( )・適用部材 ( ))</li> </ul>		① 天井廻縁	材種・7Mニッケル合金製 ○塩化ビニル製 形状 ○突付け ○目透し																																																																																																											
	4 防犯建物部品 (5.1.7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図示 (図面番号)</li> </ul>		② 既存床撤去、 下地補修 (6.2.2) (1) (7) (6.2.2) (1) (4)	<p>既存床仕上げ材の除去等 浮き・欠損部等による下地モルタルの撤去</p> <p>○行う・行わない</p> <p>合成樹脂塗膜材の除去等 ・機械的除去工法・目視し工法</p> <p>改修後の床の清掃範囲</p> <p>○施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲</p>		(6.5.5) (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防虫処理</li> <li>図示</li> </ul>	② 点検口	<table border="1"> <tr> <th>取付場所</th> <th>材種</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> </tr> <tr> <td>○天井</td> <td>○7Mニッケル合金製</td> <td>○450角 ○600角</td> <td>○顔縁タイプ ○目地タイプ</td> </tr> <tr> <td>・床</td> <td>・7Mニッケル合金製</td> <td>・450角 ・600角</td> <td></td> </tr> </table>	取付場所	材種	寸法	形式	○天井	○7Mニッケル合金製	○450角 ○600角	○顔縁タイプ ○目地タイプ	・床	・7Mニッケル合金製	・450角 ・600角																																																																																																	
取付場所	材種	寸法	形式																																																																																																																			
○天井	○7Mニッケル合金製	○450角 ○600角	○顔縁タイプ ○目地タイプ																																																																																																																			
・床	・7Mニッケル合金製	・450角 ・600角																																																																																																																				
	5 プライント・タタキ等 (5.1.6) (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>再使用する・再使用しない</li> </ul>		③ 既存壁撤去、 下地補修 (6.3.2)	<p>既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法</p> <p>・ ( )</p>		(6.6.4)	<p>野縁等の種類</p> <p>○屋内 ○19形・ ( )</p> <p>○屋外 ○25形・ ( )</p>	⑤ 表示 [20.2.10]	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質</th> <th>厚さ [mm]</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付方法</th> </tr> <tr> <td>○室名札 ・ ( )</td> <td>・7Mニッケル合金製 ○ (図示)</td> <td>・5</td> <td>・シルクスクリーン ○ (図示)</td> <td>○ (図示)</td> </tr> <tr> <td>○案内板 ・ ( )</td> <td>・7Mニッケル合金製 ○ (図示)</td> <td>・5</td> <td>・シルクスクリーン ○ (図示)</td> <td>○ (図示)</td> </tr> </table>	区分	材質	厚さ [mm]	印刷等の種類	取付方法	○室名札 ・ ( )	・7Mニッケル合金製 ○ (図示)	・5	・シルクスクリーン ○ (図示)	○ (図示)	○案内板 ・ ( )	・7Mニッケル合金製 ○ (図示)	・5	・シルクスクリーン ○ (図示)	○ (図示)																																																																																													
区分	材質	厚さ [mm]	印刷等の種類	取付方法																																																																																																																		
○室名札 ・ ( )	・7Mニッケル合金製 ○ (図示)	・5	・シルクスクリーン ○ (図示)	○ (図示)																																																																																																																		
○案内板 ・ ( )	・7Mニッケル合金製 ○ (図示)	・5	・シルクスクリーン ○ (図示)	○ (図示)																																																																																																																		
	⑥ 7Mニッケル合金製建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1) (表5.2.2)	<p>外部建具の性能等級等 ○A種・B種・C種</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>枠の見込み寸法・70 [mm] ○ (図示)</li> <li>防音ドアシート、防音サッシ (等級)</li> <li>断熱ドアシート、断熱サッシ (等級)</li> <li>耐震ドアシート (等級)</li> <li>結露水の処理方法・図示 (図面番号)</li> <li>7Mニッケル合金及び7Mニッケル合金の表面処理の種類</li> <li>外部に面する建具 (過酷な環境の屋外)</li> <li>BA-1・BA-2・ ( )</li> <li>外部に面する建具 (一般的な環境の屋外)</li> <li>BB-1・BB-2・ ( )</li> <li>内部に面する建具</li> <li>BC-1・BC-2・ ( )</li> </ul>		④ 木下地等 (6.5.1) (3) (表6.5.1) (表6.5.2) (6.5.2) (1) (4) (表6.5.3)	<p>表面仕上げ</p> <p>機械加工 ○A種 ○B種・C種</p> <p>手加工 ○H-A種 ○H-B種・H-C種</p>		(6.6.3)	<p>形式及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>屋外・図示 (図面番号)</li> <li>耐震天井・図示 (図面番号)</li> <li>ふところ高≧1.5 [m] ○改修標準仕様書 (6.6.4) (8)・図示 (図面番号)</li> </ul> <p>既存埋込みパネル (※ 使用する場合は、確認試験を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用する ○使用しない</li> </ul> <p>既存埋込みパネル、あと施工アークの確認試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行う (図示 (図面番号))</li> <li>確認試験の箇所数 (箇所)・確認強度 ( )</li> </ul> <p>耐震性・耐風圧性を考慮した補強</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図示 (図面番号)</li> </ul>	⑥ プライント [20.2.12]	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>スラット</th> <th>開閉方式</th> <th>スラットの成形幅 [mm]</th> <th>ヘッド・ボックス・ボトムレールの種類</th> </tr> <tr> <td>・よこ形 プライント</td> <td>・7Mニッケル合金 ・ ( )</td> <td>・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )</td> <td>・25</td> <td>・銅製 ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>○たて形 プライント</td> <td>・7Mニッケル合金 ○ (木製)</td> <td>・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )</td> <td>・80 ・100 ○ (90程度)</td> <td>○ (製造者仕様)</td> </tr> </table> <p>○衝突防止表示 ○図示 (図面番号 A12・A13)</p> <p>・非常用進入口表示・図示 (図面番号)</p>	形式	スラット	開閉方式	スラットの成形幅 [mm]	ヘッド・ボックス・ボトムレールの種類	・よこ形 プライント	・7Mニッケル合金 ・ ( )	・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )	・25	・銅製 ・ ( )	○たて形 プライント	・7Mニッケル合金 ○ (木製)	・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )	・80 ・100 ○ (90程度)	○ (製造者仕様)																																																																																													
形式	スラット	開閉方式	スラットの成形幅 [mm]	ヘッド・ボックス・ボトムレールの種類																																																																																																																		
・よこ形 プライント	・7Mニッケル合金 ・ ( )	・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )	・25	・銅製 ・ ( )																																																																																																																		
○たて形 プライント	・7Mニッケル合金 ○ (木製)	・ギヤ式 ・コード式 ・ ( )	・80 ・100 ○ (90程度)	○ (製造者仕様)																																																																																																																		
	7 網戸 (5.2.3) (5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>可動式・固定式</li> <li>防虫網の材質</li> <li>合成樹脂製・ガラス繊維入り合成樹脂製・ステンレス (SUS316) 製</li> <li>網目・16メッシュ・18メッシュ</li> </ul>		⑤ 製材 (6.5.2) (2) (7)	<p>製材の日本農林規格」による製材</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td>下地用</td> <td>○図示 (図面番号)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>(図面番号)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>造作用</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>(図面番号)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>広葉樹製材</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ( )</td> </tr> </table>	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質	下地用	○図示 (図面番号)				・ ( )	針葉樹製材	(図面番号)					造作用	・図示 (図面番号)				・ ( )	針葉樹製材	(図面番号)					広葉樹製材	・図示 (図面番号)				・ ( )		(6.6.4)	<p>スラット、ランナー等の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図示 (図面番号)</li> <li>○改修標準仕様書 表6.7.1による</li> </ul>	⑦ ロールスクリーン [20.2.13]	<p>操作方法・スラット式・コード式・電動式 寸法及び材種・図示 (図面番号)</p>																																																																								
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																	
下地用	○図示 (図面番号)				・ ( )																																																																																																																	
針葉樹製材	(図面番号)																																																																																																																					
造作用	・図示 (図面番号)				・ ( )																																																																																																																	
針葉樹製材	(図面番号)																																																																																																																					
広葉樹製材	・図示 (図面番号)				・ ( )																																																																																																																	
	⑫ 建具用金物 (5.7.2) (5.7.4)	<p>金物の見え掛かり部等の材質等</p> <p>○改修標準仕様書 (表5.7.1) による</p> <p>○図示 (図面番号 A12)</p> <p>スチール製 ○製作する・製作しない</p> <p>引渡用鍵箱・必要 ○不要</p>		⑥ 製材の日本農林規格」以外の製材 (6.5.2) (2) (4) (6.5.2) (2) (4) (表6.5.4)	<p>「製材の日本農林規格」以外の製材</p> <p>樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率・図示 (図面番号)</p> <p>造作材の材面の品質・A種 ○ (下表による)</p> <p>樹種</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>県産材</th> </tr> <tr> <td>ベンチ</td> <td>スチ (寸法は図示)</td> <td>上小節 (見掛り) 小節 (見え隠れ)</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>小巾板</td> <td>スチ W105×t12 (本実加工)</td> <td>小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>建具枠</td> <td>スチ (寸法は図示)</td> <td>上小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>ホリゾント</td> <td>スチ (寸法は図示)</td> <td>上小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>スクリーンボックス</td> <td>スチ (寸法は図示)</td> <td>上小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>照明ボックス</td> <td>スチ (寸法は図示)</td> <td>上小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>掲示板</td> <td>樹種、寸法は図示</td> <td>上小節</td> <td>●</td> <td>B種</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>施設案内板</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部位	樹種・寸法・形状	材面の品質	防虫処理	含水率	県産材	ベンチ	スチ (寸法は図示)	上小節 (見掛り) 小節 (見え隠れ)	●	B種	●	小巾板	スチ W105×t12 (本実加工)	小節	●	B種	●	建具枠	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●	ホリゾント	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●	スクリーンボックス	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●	照明ボックス	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●	掲示板	樹種、寸法は図示	上小節	●	B種	●	施設案内板							(6.6.3) (1) (6.6.3) (2) (4)	<p>材料</p> <p>○ビニルシート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <tr> <th>符号</th> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ [mm]</th> <th>品質の程度</th> </tr> <tr> <td>ビニルシート</td> <td>FS</td> <td>コンクリート柄</td> <td>2.0</td> <td>(株) サグフ S707 PM-4391同等品以上</td> </tr> </table>	符号	種類の記号	色柄	厚さ [mm]	品質の程度	ビニルシート	FS	コンクリート柄	2.0	(株) サグフ S707 PM-4391同等品以上	⑧ カバー及びカーテンレール [20.2.14]	<table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>種類</th> <th>符号</th> <th>厚さ [mm]</th> </tr> <tr> <td>○石こうボード</td> <td></td> <td>GB-R</td> <td>壁 ・9.5 (準不燃) ○12.5 (不燃) 天井 ・9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層石こうボード</td> <td></td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○化粧石こうボード</td> <td>トランペット模様</td> <td>GB-D (T)</td> <td>○9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>木目模様</td> <td>GB-D (W)</td> <td>・9.5 (準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層化粧石こうボード</td> <td>トランペット模様</td> <td>GB-NC (T)</td> <td>・9.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○ロックバルビ化樹脂吸音板</td> <td>フラット</td> <td>DR</td> <td>○9.0 (不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ストライプ模様</td> <td></td> <td>・12 (不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>チェック模様</td> <td></td> <td>・12 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○ケイ酸カルシウム板</td> <td>タイプ II 0.8FK</td> <td>FK</td> <td>○6.0 (不燃) ・8.0 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・化粧ケイ酸カルシウム板</td> <td>タイプ II 0.8FK</td> <td>化粧FK</td> <td>・6.0 (不燃)</td> </tr> </table>	材料	種類	符号	厚さ [mm]	○石こうボード		GB-R	壁 ・9.5 (準不燃) ○12.5 (不燃) 天井 ・9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃)	・不燃積層石こうボード		GB-NC	・9.5 (不燃)	○化粧石こうボード	トランペット模様	GB-D (T)	○9.5 (準不燃)		木目模様	GB-D (W)	・9.5 (準不燃)	・不燃積層化粧石こうボード	トランペット模様	GB-NC (T)	・9.5 (不燃)	○ロックバルビ化樹脂吸音板	フラット	DR	○9.0 (不燃)		ストライプ模様		・12 (不燃)		チェック模様		・12 (不燃)	○ケイ酸カルシウム板	タイプ II 0.8FK	FK	○6.0 (不燃) ・8.0 (不燃)	・化粧ケイ酸カルシウム板	タイプ II 0.8FK	化粧FK	・6.0 (不燃)
部位	樹種・寸法・形状	材面の品質	防虫処理	含水率	県産材																																																																																																																	
ベンチ	スチ (寸法は図示)	上小節 (見掛り) 小節 (見え隠れ)	●	B種	●																																																																																																																	
小巾板	スチ W105×t12 (本実加工)	小節	●	B種	●																																																																																																																	
建具枠	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●																																																																																																																	
ホリゾント	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●																																																																																																																	
スクリーンボックス	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●																																																																																																																	
照明ボックス	スチ (寸法は図示)	上小節	●	B種	●																																																																																																																	
掲示板	樹種、寸法は図示	上小節	●	B種	●																																																																																																																	
施設案内板																																																																																																																						
符号	種類の記号	色柄	厚さ [mm]	品質の程度																																																																																																																		
ビニルシート	FS	コンクリート柄	2.0	(株) サグフ S707 PM-4391同等品以上																																																																																																																		
材料	種類	符号	厚さ [mm]																																																																																																																			
○石こうボード		GB-R	壁 ・9.5 (準不燃) ○12.5 (不燃) 天井 ・9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃)																																																																																																																			
・不燃積層石こうボード		GB-NC	・9.5 (不燃)																																																																																																																			
○化粧石こうボード	トランペット模様	GB-D (T)	○9.5 (準不燃)																																																																																																																			
	木目模様	GB-D (W)	・9.5 (準不燃)																																																																																																																			
・不燃積層化粧石こうボード	トランペット模様	GB-NC (T)	・9.5 (不燃)																																																																																																																			
○ロックバルビ化樹脂吸音板	フラット	DR	○9.0 (不燃)																																																																																																																			
	ストライプ模様		・12 (不燃)																																																																																																																			
	チェック模様		・12 (不燃)																																																																																																																			
○ケイ酸カルシウム板	タイプ II 0.8FK	FK	○6.0 (不燃) ・8.0 (不燃)																																																																																																																			
・化粧ケイ酸カルシウム板	タイプ II 0.8FK	化粧FK	・6.0 (不燃)																																																																																																																			
	⑬ 板ガラス (5.13.2) (1) (5.13.4)	<p>○図示 (図面番号 A12)</p>		⑦ 製材の日本農林規格」による造作用集材 (6.5.2) (3) (7)	<p>造作用集材</p> <p>「集材材の日本農林規格」による造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>品名・樹種</th> <th>見付け材面の寸法・品質・数</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>造作用集材材</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧梁造作用</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>集材材</td> <td>(図面番号)</td> <td>(図面番号)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧梁構造用</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td></td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>造作用集材柱</td> <td>(図面番号)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部位	品名・樹種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ	造作用集材材	・図示 (図面番号)	・図示 (図面番号)		化粧梁造作用	・図示 (図面番号)	・図示 (図面番号)	・ ( )	集材材	(図面番号)	(図面番号)		化粧梁構造用	・図示 (図面番号)		・ ( )	造作用集材柱	(図面番号)				(6.13.2) (8) (6.13.3) (5) (4) (6.13.3) (7) (7) (表6.13.5)	<p>適音シート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シーリング材・ジョイントコンパウンド</li> </ul> <p>合板類の張付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A種 ○B種</li> </ul> <p>石こうボードの目地工法</p> <p>○継目処理・突付けV目地・目透し</p> <p>ケイ酸カルシウム板の目地工法</p> <p>○突付けV目地・目透し</p>																																																																																						
部位	品名・樹種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ																																																																																																																			
造作用集材材	・図示 (図面番号)	・図示 (図面番号)																																																																																																																				
化粧梁造作用	・図示 (図面番号)	・図示 (図面番号)	・ ( )																																																																																																																			
集材材	(図面番号)	(図面番号)																																																																																																																				
化粧梁構造用	・図示 (図面番号)		・ ( )																																																																																																																			
造作用集材柱	(図面番号)																																																																																																																					
	⑭ 板ガラス (5.13.2) (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>シーリング・ガラスカット ( )</li> </ul>		⑧ 製材の日本農林規格」以外の製材 (6.5.2) (4) (7)	<p>「製材材の日本農林規格」以外の製材</p> <p>樹種、寸法、見付け材面の品質・図示 (図面番号)</p> <p>含水率・15 [%] 以下・ ( )</p>		(6.13.3) (2) (4)	<p>壁紙張り (6.14.2)</p>	⑧ カバー及びカーテンレール [20.2.14]	<p>カバーの形式等</p> <table border="1"> <tr> <th>きれ地</th> <th>ひだの種類</th> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> </tr> <tr> <td>・ドレープ ・レース ○ (ポリエステル (防災)) (株) サグフ・ベネチア PK1006同等品以上</td> <td>・フランスひだ ・箱ひだ ・つまひだ ・ブレンヒだ ・片ひだ ○1.5倍ヒダ・わたなし クォータなし</td> <td>○片引き ・引分け</td> <td>○手引き ・ひも引き ・電動</td> </tr> <tr> <td>・暗幕 (遮光 ( ) 級)</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> </table>	きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作	・ドレープ ・レース ○ (ポリエステル (防災)) (株) サグフ・ベネチア PK1006同等品以上	・フランスひだ ・箱ひだ ・つまひだ ・ブレンヒだ ・片ひだ ○1.5倍ヒダ・わたなし クォータなし	○片引き ・引分け	○手引き ・ひも引き ・電動	・暗幕 (遮光 ( ) 級)	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																
きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作																																																																																																																			
・ドレープ ・レース ○ (ポリエステル (防災)) (株) サグフ・ベネチア PK1006同等品以上	・フランスひだ ・箱ひだ ・つまひだ ・ブレンヒだ ・片ひだ ○1.5倍ヒダ・わたなし クォータなし	○片引き ・引分け	○手引き ・ひも引き ・電動																																																																																																																			
・暗幕 (遮光 ( ) 級)	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																			
	⑮ ガラス留め材 (5.13.2) (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>シーリング・ガラスカット ( )</li> </ul>		⑨ 製材の日本農林規格」による造作用単板積層材 (6.5.2) (4) (4)	<p>造作用単板積層材</p> <p>「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>品名・寸法</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td>造作用単板積層材</td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(図面番号)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・図示 (図面番号)</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(図面番号)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・図示 (図面番号)	・ ( )	・ ( )		(図面番号)				・図示 (図面番号)	・ ( )	・ ( )		(図面番号)				[19.8.3]	<p>素地ごしらえ</p> <p>せつこうボード面 ○B種・A種</p> <p>コンクリート面・B種・A種</p> <p>モルタル・ブラスター面・B種・A種</p>																																																																																										
部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理																																																																																																																			
造作用単板積層材	・図示 (図面番号)	・ ( )	・ ( )																																																																																																																			
	(図面番号)																																																																																																																					
	・図示 (図面番号)	・ ( )	・ ( )																																																																																																																			
	(図面番号)																																																																																																																					
	⑯ ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図示 (図面番号)</li> <li>改修標準仕様書 (表5.13.1) による</li> </ul>		⑩ 製材の日本農林規格」による直交集成板 (6.5.2) (5)	<p>「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板</p> <p>品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法・図示 (図面番号)</p>		(6.15.3) (6.15.5) (6.15.6)	<p>モルタル・現場調合材料・既調合材料</p> <p>既製目地材・使用する (形状)</p> <p>床の目地・図示 (図面番号)</p> <p>下地処理・壁面の仕上げ厚又は全塗厚が25 [mm] 超 図示 (図面番号)</p>																																																																																																														
	⑰ 板ガラス (5.13.2) (1) (5.13.4)	<p>○図示 (図面番号 A12)</p>		⑪ 合板等 (6.5.2) (6)	<p>合板等</p> <table border="1"> <tr> <th>品名 (品目)</th> <th>樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理等</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>耐水合板</td> <td>広葉樹</td> <td>1類</td> <td>2級</td> <td>C-D以上</td> <td>あり</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>構造用合板</td> <td>針葉樹</td> <td>1類</td> <td>2級</td> <td>C-D以上</td> <td>あり</td> <td>12-24</td> </tr> </table>	品名 (品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ	耐水合板	広葉樹	1類	2級	C-D以上	あり	12	構造用合板	針葉樹	1類	2級	C-D以上	あり	12-24																																																																																												
品名 (品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																																																																																
耐水合板	広葉樹	1類	2級	C-D以上	あり	12																																																																																																																
構造用合板	針葉樹	1類	2級	C-D以上	あり	12-24																																																																																																																
	⑱ ガラス留め材 (5.13.2) (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>シーリング・ガラスカット ( )</li> </ul>																																																																																																																				
	⑳ ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図示 (図面番号)</li> <li>改修標準仕様書 (表5.13.1) による</li> </ul>																																																																																																																				
	㉑ 木製建具 [16.7.2] [16.7.3] [表16.7.1] [表16.7.6] [表16.7.7] [表16.7.3] [表16.7.4] [16.8.2] [表16.8.4] [表16.8.5]	<p>建具材の含水率・A種 ○B種・C種</p> <p>フラッシュ戸、戸ぶすまの合板</p> <p>種類、材面の品質 ○図示 (図面番号 A12)</p> <p>接着の程度 ○1類 (水掛り) ・2類 (その他) ・ ( )</p> <p>フラッシュ戸の形状</p> <p>表面板の厚さ ○標準仕様書 [表16.7.6] ・ ( )</p> <p>引戸の召合わせ・いんろう付き・図示 (図面番号 A12)</p> <p>かまち戸</p> <p>かまち、鏡板の樹種・図示 (図面番号)</p> <p>ふすま 種別・I型・II型</p> <p>上張の種類・図示 (図面番号)</p> <p>縁の仕上げ・図示 (図面番号)</p> <p>枠及びくつずりの材料 ○図示 (図面番号 A12)</p> <p>各木製建具の見込み寸法・標準仕様書 [表16.7.7]</p> <p>○図示 (図面番号 A12)</p> <p>戸車、レールの外径等</p> <p>○標準仕様書 [表16.8.5]</p> <p>・図示 (図面番号)</p>																																																																																																																				
	㉒ トルプース [20.2.5]	<p>表面仕上 ○7Mニッケル合金系化粧板 (無地)</p> <p>・7Mニッケル合金系化粧板</p> <p>脚部 ○幅木・図示 (図面番号 A12)</p> <p>扉小口の材質・ステンレス製 ○7Mニッケル合金製 (指定色焼付塗装)</p> <p>扉面レールの材質・ステンレス製 ○7Mニッケル合金製 (指定色焼付塗装)</p> <p>天井レールの材質・ステンレス製 ○亜鉛めっき銅板製 (指定色焼付塗装)</p>																																																																																																																				

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																					
7	塗装改修工事	<p>② 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1)~(表7.2.7)</p> <p>既存塗膜の除去範囲(塗替えてRB種の場合) ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">下地</th> <th>種別</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <td>○ 木部</td> <td>・ RA種 ○ RB種 ・ RC種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ もめれ, プラスチック面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート, ALCA 被面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート, 押出成形セメント板面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 石こうボード, その他ボード面</td> <td>・ RA種 ○ RB種 ・ RC種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>3 錆止め塗料塗 (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.1)~(表7.3.4)</p> <p>錆止め塗料塗種類 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>4 合成樹脂調合ペイント塗(SOP) (7.4.2) (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1)~(表7.4.3)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">下地</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>○ 木部</td> <td>・ A種 ○ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>5 珪酸エポキシ塗 (CL) (7.5.2) (表7.5.1)</p> <p>6 つや合成樹脂エポキシペイント塗 (EP-G) (7.9.2)~(7.9.5) (表7.9.1)~(表7.9.4)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">下地</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>コンクリート, もめれ, プラスチック, 石こうボード, その他ボード面</td> <td>・ A種 ○ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(屋内)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面(屋内)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>9 合成樹脂エポキシペイント塗 (EP) (7.10.2) (表7.10.1)</p> <p>10 珪酸エポキシ塗 (OS) (7.13.2) (表7.13.1)</p> <p>11 木材保護塗料塗 (WP) (7.14.2) (表7.14.1)</p>	下地		種別	ひび割れ部の補修	○ 木部	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種			・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種			・ もめれ, プラスチック面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う		・ コンクリート, ALCA 被面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う		・ コンクリート, 押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う		○ 石こうボード, その他ボード面	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種			下地		種別	○ 木部	・ A種 ○ B種 ・ C種		・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種		・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種		下地		種別	コンクリート, もめれ, プラスチック, 石こうボード, その他ボード面	・ A種 ○ B種 ・ C種		木部(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種		鉄鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種		亜鉛めっき鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種		<p>8の2 撤去工事</p> <p>① 既存部分の撤去等 (8.21.2)</p> <p>撤去の範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07・A08 ) ・ 新設のコンクリート, もめれ, グラウト材, 鉄骨, 連続繊維に接する部分 ・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分 ・ ( )</p> <p>既存設備機器, 配管撤去, 新設, 移設等処置 本工事の範囲 ・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管, 盤類の撤去及び処分 ・ 設備機器及び配管, 盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。 ・ ( )</p> <p>撤去範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07・A08 )</p> <p>既存構造体の撤去 (8.21.2) 撤去範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07・A08 ) はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 (8.22.2) 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断 (8.23.2) (8.24.4)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">鉄筋の切断</th> <th>範囲</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ 既存鉄筋は切断せず残す</td> <td>・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する</td> <td>・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する</td> <td>・ 切断せず残す範囲を除く撤去する 既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ( )</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>はつりだした鉄筋の処置 ・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す ・ ( )</p> <p>はつりだした鉄骨の処置 ・ 発泡スチロール等で養生する ・ ( )</p>	鉄筋の切断		範囲	適用	・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし			・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし			○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する 既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ( )			<p>8の4 コンクリート工事</p> <p>③ コンクリートの材料 (8.2.5) (表8.2.3)</p> <p>セメントの種類 ○ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントA種 ・ シリセメントA種 ・ フライアッシュセメントA種 ・ ( ) ・ 高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種 適用所 ( 便所土間 )</p> <p>骨材 7%リサイクル性による区分 ○ AL(コンクリート中の7%リサイクル量を規制) ・ A(安全と認められる骨材を使用) なお, ALで規制できない場合は, Aとし, その試験は, 施工着手前, 工事中1回/6か月か7産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い, 試験に用いる骨材の採取は, 請負者立ち会いのもと, 試験を行う者が生コン工場のメーカーから試料を採取して試験を行うこと。 ・ 特殊な骨材の使用 ・ フロン化スラグ 細骨材 ・ 鋼スラグ 細骨材 ・ 電気炉酸化スラグ 骨材 ・ 再生骨材H(普通コンクリートを使用するコンクリートに限る)</p> <p>○ 養生 (8.7.7)</p> <p>9 無筋コンクリート (8.11.1)</p> <p>コンクリートの種類 ・ 普通コンクリート ・ ( ) 設計基準強度 ・ 18[N/mm<sup>2</sup>] ・ ( ) スラブ ・ 15[cm] ・ 18[cm] ・ ( )</p>	<p>9 環境配慮改修工事</p> <p>① 石綿含有建材の除去工事 (9.1.5)</p> <p>石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A04・A07・A11 ) 石綿含有石こうボードの処分 ○ 埋立処分(管理型最終処分場) 石綿含有石こうボードを除く石綿含有成形板の処分 ○ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融又は無害化による) ・ 石綿含有仕上塗材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 ( 図面番号 ) 除去した石綿含有仕上塗材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融又は無害化による) ※「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」(平成29年5月30日付環水大発第1705301号)及び「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」(平成28年4月28日 国立研究開発法人 建築研究所)に基づき適切に処理すること。</p> <p>② 断熱・防露改修工事</p> <p>断熱材充填・敷込み ・ 壁断熱材充填 種類 ○ ( グラスウール ) 比重 ・ ( 24 [kg/m<sup>3</sup>] ) 厚さ ・ 50 ・ 100</p> <p>○ 天井裏断熱材敷込み 種類 ○ ( グラスウール ) 比重 ○ ( 24 [kg/m<sup>3</sup>] ) 厚さ ・ 50 ○ 100</p> <p>○ 壁通気材充填 種類 ○ ( グラスウール ) 比重 ○ ( 24 [kg/m<sup>3</sup>] ) 厚さ ○ 50 ・ 100</p>
下地		種別	ひび割れ部の補修																																																																													
○ 木部	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種																																																																															
・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																															
・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																															
・ もめれ, プラスチック面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																														
・ コンクリート, ALCA 被面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																														
・ コンクリート, 押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																														
○ 石こうボード, その他ボード面	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種																																																																															
下地		種別																																																																														
○ 木部	・ A種 ○ B種 ・ C種																																																																															
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																															
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																															
下地		種別																																																																														
コンクリート, もめれ, プラスチック, 石こうボード, その他ボード面	・ A種 ○ B種 ・ C種																																																																															
木部(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																															
鉄鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																															
亜鉛めっき鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																															
鉄筋の切断		範囲	適用																																																																													
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし																																																																															
・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示 ( 図面番号 ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし																																																																															
○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する 既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ( )																																																																															
8の1 耐震改修工事	<p>(一般事項) 1 適用範囲 (8.1.1) (8.1.2)</p> <p>・ 改修標準仕様書 第8章 耐震改修工事 ○ 改修標準仕様書において 第8章 耐震改修工事 以外の改修工事で第8章を引用している部分</p> <p>工事内容 ・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨ブレースの設置工事 ・ 柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖7-7巻き工法) ・ 柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・ 柱補強工事(連続繊維補強工法) ・ 耐震スリット新設工事 ・ 免震改修・制振改修工事 ○ 便所設備改修に伴う土間撤去・新設工事</p> <p>工事種別 ○ 鉄筋工事 ○ あと施工アーカー工事 ○ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ グラウト工事 ・ 連続繊維補強工事 ・ スリット新設工事 ・ 免震改修・制振改修工事 ○ 土工事及び地業工事</p>	<p>8の3 鉄筋工事</p> <p>① 鉄筋 (8.2.1) (表8.2.1)</p> <p>材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>径[mm]</th> </tr> <tr> <td>○ SD295A</td> <td>○ D16以下</td> </tr> <tr> <td>・ SD345</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD390</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ( )</td> <td></td> </tr> </table> <p>90°未満の折曲げの内法直径 ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>④ 鉄筋の継手及び定着 (8.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">重ね継手</th> <th>径</th> <th>部位</th> </tr> <tr> <td>ガス圧接</td> <td>○ D16以下 ・ D19以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ ○ 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(7)による ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>継手位置 ・ 各部配筋参考図による ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>○ 標準仕様書 各部配筋参考図による 先組み工法等 ・ 柱・梁主筋の継手を同一か所に設ける 鉄筋の定着長さ ○ 改修標準仕様書(表8.3.4)による ・ (表8.3.4)の7%ありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法 ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>帯筋組立の形, 継手及び定着 ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (8.3.5) (表8.3.6)</p> <p>○ 改修標準仕様書 表8.3.6による</p> <p>○ 図示 ( 図面番号 A07 )</p> <p>圧接完了後の試験 超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない</p>	種別	径[mm]	○ SD295A	○ D16以下	・ SD345		・ SD390		・ ( )		重ね継手		径	部位	ガス圧接	○ D16以下 ・ D19以上			<p>8の5 あと施工アーカー工事</p> <p>① あと施工アーカーの材料 (8.2.4) (表8.2.2)</p> <p>種類 ○ 金属系 セットの方式 ○ 本体打込み式 ( ○ 改良型 ・ 従来型 ) 径及び埋込み長さ ・ 図示 ( 図面番号 ) ○ D10 埋込み8d 引張耐力 ・ 図示 ( 図面番号 ) ○ 指定なし せん断耐力 ・ 図示 ( 図面番号 ) ○ 指定なし 接合筋の種類・径・長さ ・ 図示 ( 図面番号 ) ○ D10 L480(40d+8d) ・ 接着系 カク 樹脂回転 ・ 打撃式 ・ 有機系 ・ 無機系 径及び埋込み長さ ・ 図示 ( 図面番号 ) 引張耐力 ・ 図示 ( 図面番号 ) せん断耐力 ・ 図示 ( 図面番号 ) アーカー筋の種類 ・ 図示 ( 図面番号 ) アーカー筋の新設壁内への定着長さ ・ 図示 ( 図面番号 ) あと施工アーカーの性能確認試験 ・ 行う ○ 行わない</p> <p>穿孔 埋込み配管等の探査の方法 ○ 鉄筋探知機(金属探知機)により検査し, 鉄筋, 配管類の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる。 ・ ( )</p> <p>あと施工アーカーの施工確認試験 ・ 実施する ○ 実施しない 試験方法 ・ 引張試験機による引張試験 ・ ( ) 10tの単位 ・ 1日に施工されたものの径及び仕様ごと ・ ( ) 試験か所数 ・ 10tに対し3本(無作為) ・ ( ) 確認強度 ・ ( )</p>	<p>8の10 土工事及び地業工事</p> <p>1 土工事 (8.28.2) (8.28.3)</p> <p>既存杭の撤去 ・ 図示 ( 図面番号 ) 埋戻し及び盛土の材料及び工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 建設発生土の処理 ・ 自由処分 ・ 処分地指定 処分地 ( ) ・ 処分地未定につき相互協議する, 暫定運搬距離 8[km] 山留めの撤去 ・ 撤去 ( 鋼矢板等の抜き跡の処理 ・ 直ちに砂で充填する ・ ( ) ) ・ 存置</p> <p>② 地業工事 (8.28.4)</p> <p>地盤の載荷試験 試験方法 ・ 平板載荷 ・ ( ) 試験の方法及び報告書の記載は, 敷地調査共通仕様書による 位置 ・ 図示 ( 図面番号 ) 載荷荷重 ( [kN] ) 報告書 ・ 提出部数2部</p> <p>杭地業の工法, 寸法 ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>杭頭処置 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>砂利及び砂地業 範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07 ) 厚さ[mm] ・ 60 ○ 図示 ( A07 ) 種類 ○ 再生グラブアーク 捨てコンクリート地業 範囲 ・ 図示 ( 図面番号 ) 厚さ[mm] ・ 50 ・ ( )</p> <p>床下防湿層 範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07 ) * リフレクティブ厚さ[mm] ○ 0.15[mm]以上 ・ ( ) ○ 防湿層の重ね幅は250[mm]以上とする ・ 防湿層の地中梁への呑込みは250[mm]以上とする</p>																																																										
種別	径[mm]																																																																															
○ SD295A	○ D16以下																																																																															
・ SD345																																																																																
・ SD390																																																																																
・ ( )																																																																																
重ね継手		径	部位																																																																													
ガス圧接	○ D16以下 ・ D19以上																																																																															
8の1 耐震改修工事	<p>(一般事項) 1 適用範囲 (8.1.1) (8.1.2)</p> <p>・ 改修標準仕様書 第8章 耐震改修工事 ○ 改修標準仕様書において 第8章 耐震改修工事 以外の改修工事で第8章を引用している部分</p> <p>工事内容 ・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨ブレースの設置工事 ・ 柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖7-7巻き工法) ・ 柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・ 柱補強工事(連続繊維補強工法) ・ 耐震スリット新設工事 ・ 免震改修・制振改修工事 ○ 便所設備改修に伴う土間撤去・新設工事</p> <p>工事種別 ○ 鉄筋工事 ○ あと施工アーカー工事 ○ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ グラウト工事 ・ 連続繊維補強工事 ・ スリット新設工事 ・ 免震改修・制振改修工事 ○ 土工事及び地業工事</p>	<p>8の4 コンクリート工事</p> <p>(コンクリート工事一般事項) ① コンクリートの種類及び強度 (8.1.3) (8.1.4) (8.9.1) (8.9.2) (表8.9.1)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">コンクリートの種類</th> <th>I類</th> <th>II類</th> </tr> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub>[N/mm<sup>2</sup>]</th> <th>適用範囲</th> <th>気乾単位容積質量</th> <th>スラブ</th> </tr> <tr> <td>・ 21</td> <td></td> <td>・ 2.3[t/m<sup>3</sup>]程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ( 18 )</td> <td>便所土間</td> <td>○ 2.3[t/m<sup>3</sup>]程度</td> <td>18</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">軽量コンクリートの設計基準強度</th> <th>I類</th> <th>II類</th> </tr> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub>[N/mm<sup>2</sup>]</th> <th>種類</th> <th>適用範囲</th> <th>気乾単位容積質量</th> </tr> <tr> <td>・ 36</td> <td>・ 1種 ・ 2種</td> <td></td> <td>・ 2.3[t/m<sup>3</sup>]程度</td> </tr> <tr> <td>・ ( )</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリートの仕上りの平たんさ ○ a種 ・ b種 ・ c種</p>	コンクリートの種類		I類	II類	設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	適用範囲	気乾単位容積質量	スラブ	・ 21		・ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度		○ ( 18 )	便所土間	○ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度	18	軽量コンクリートの設計基準強度		I類	II類	設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	種類	適用範囲	気乾単位容積質量	・ 36	・ 1種 ・ 2種		・ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度	・ ( )				<p>8の10 土工事及び地業工事</p> <p>1 土工事 (8.28.2) (8.28.3)</p> <p>既存杭の撤去 ・ 図示 ( 図面番号 ) 埋戻し及び盛土の材料及び工法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 建設発生土の処理 ・ 自由処分 ・ 処分地指定 処分地 ( ) ・ 処分地未定につき相互協議する, 暫定運搬距離 8[km] 山留めの撤去 ・ 撤去 ( 鋼矢板等の抜き跡の処理 ・ 直ちに砂で充填する ・ ( ) ) ・ 存置</p> <p>② 地業工事 (8.28.4)</p> <p>地盤の載荷試験 試験方法 ・ 平板載荷 ・ ( ) 試験の方法及び報告書の記載は, 敷地調査共通仕様書による 位置 ・ 図示 ( 図面番号 ) 載荷荷重 ( [kN] ) 報告書 ・ 提出部数2部</p> <p>杭地業の工法, 寸法 ・ 図示 ( 図面番号 )</p> <p>杭頭処置 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>砂利及び砂地業 範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07 ) 厚さ[mm] ・ 60 ○ 図示 ( A07 ) 種類 ○ 再生グラブアーク 捨てコンクリート地業 範囲 ・ 図示 ( 図面番号 ) 厚さ[mm] ・ 50 ・ ( )</p> <p>床下防湿層 範囲 ○ 図示 ( 図面番号 A07 ) * リフレクティブ厚さ[mm] ○ 0.15[mm]以上 ・ ( ) ○ 防湿層の重ね幅は250[mm]以上とする ・ 防湿層の地中梁への呑込みは250[mm]以上とする</p>																																													
コンクリートの種類		I類	II類																																																																													
設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	適用範囲	気乾単位容積質量	スラブ																																																																													
・ 21		・ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度																																																																														
○ ( 18 )	便所土間	○ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度	18																																																																													
軽量コンクリートの設計基準強度		I類	II類																																																																													
設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	種類	適用範囲	気乾単位容積質量																																																																													
・ 36	・ 1種 ・ 2種		・ 2.3[t/m <sup>3</sup> ]程度																																																																													
・ ( )																																																																																





配置図 兼 仮設参考図

S=1/300 (A1)・1/600 (A3)



付近見取図

■ 凡例

略号	名称	略号	名称
GB-R	石こうボード	SOP塗	合成樹脂調合ペイント塗
GB-NC	不燃積層石こうボード	EP塗	合成樹脂エポキシペイント塗
GB-D(T)	化粧石こうボード(トラバチ模様)	EP-G塗	エポキシ樹脂エポキシペイント塗
GB-D(W)	化粧石こうボード(木目模様)	OS塗	オイルステイン塗
GB-NC(T)	不燃積層化粧石こうボード(トラバチ模様)	CL塗	クリアウレタン塗
		WP塗	木部保護塗料塗
DR	ロックウール化粧吸音板		
FK	ケイ酸カルシウム板		
化粧FK	化粧ケイ酸カルシウム板		
SUS	ステンレス304 HL加工		
GW	グラスウール		
CB	コンクリートブロック		
LGS	軽量鉄骨下地		

■ 仕上表(改修前)

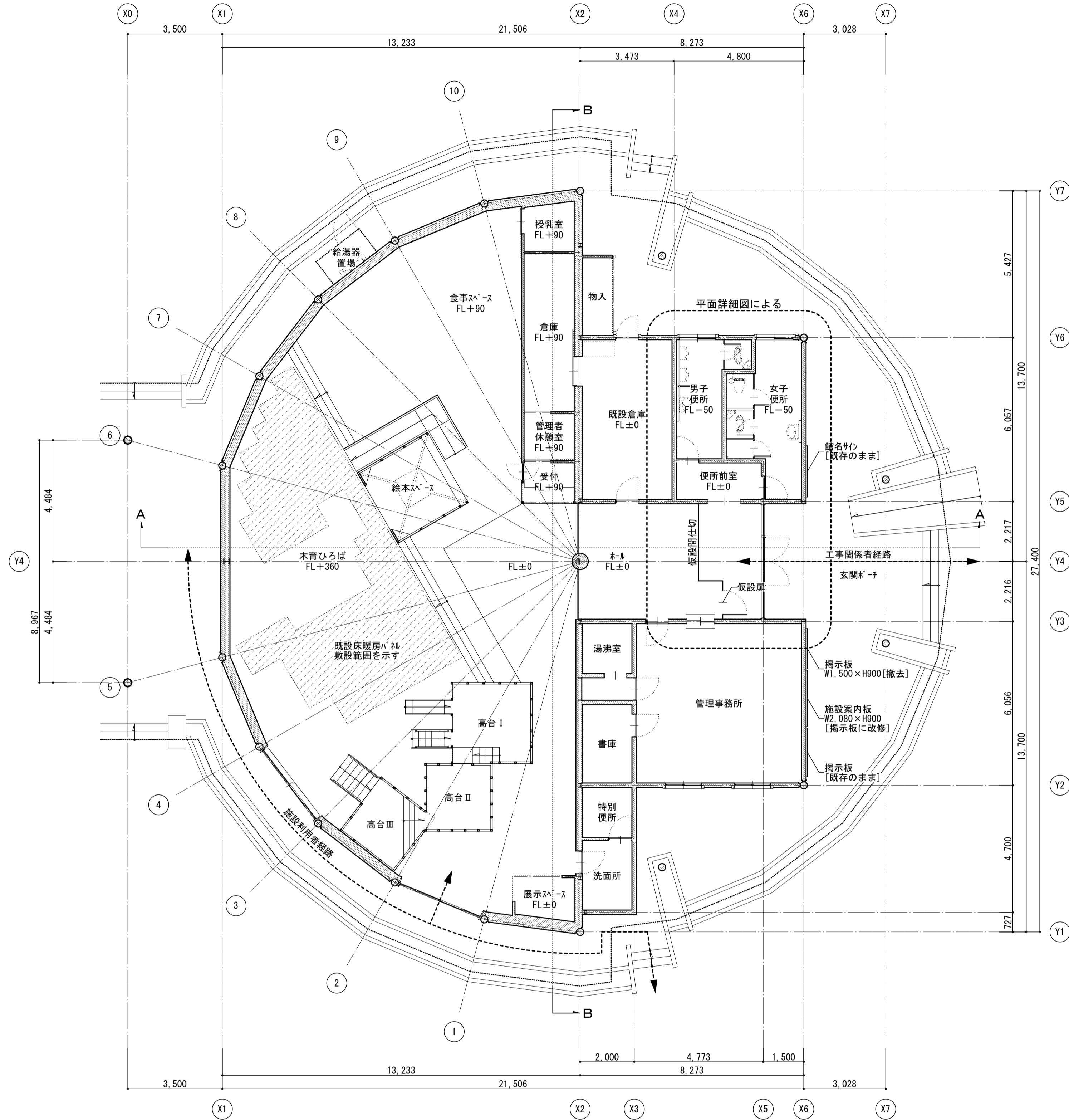
室名	床	巾木・腰壁	壁	天井	備考
玄関ホーチ	下地モルタル【一部撤去】 +レンガタイル貼【一部撤去】	木製 H200【既存のまま】	木下地 t100【既存のまま】 +横胴縁組【既存のまま】 +スギ小巾板貼【既存のまま】	LGS【既存のまま】 +FK t6.0 EPスチックル【既存のまま】	・揭示板:W1,500×H900【撤去】 ・施設案内板:W2,080×H900【揭示板に改修】
ホール	下地モルタル【一部撤去】 +レンガタイル貼【一部撤去】	木製 H100【既存のまま】	木下地 t100【既存のまま】 +横胴縁組【既存のまま】 +スギ小巾板貼【既存のまま】	LGS【一部撤去】+GB-R t9.0【一部撤去】 +DR t9.0【一部撤去】 塩ビ製廻縁【一部撤去】	・室名札(突出し):W220×H70【撤去】
木育ひろば	下地モルタル【既存のまま】 +ビニル床シート貼 t2.0【既存のまま】 一部 転ばし床組 H90【既存のまま】 +構造用合板 t24【既存のまま】 +圧密フローリング貼 t12【既存のまま】 一部 東立て床組 H360【既存のまま】 +構造用合板 t12+t12【既存のまま】 +圧密フローリング貼 t12【既存のまま】	スギ H100 WP塗【既存のまま】 一部 ビニル巾木 H100【既存のまま】 一部腰壁(H700) LGS【既存のまま】 +耐水合板 t12【既存のまま】 +スギ小巾板 t12 WP塗【既存のまま】	LGS【既存のまま】 +GB-R t12.5 ビニルタイル貼【既存のまま】 一部 木下地【既存のまま】 +ビニル合板 t12 WP塗【既存のまま】 丸柱 鉄鋼面SOP塗【既存のまま】	LGS【既存のまま】 +GB-D(T) t9.5【既存のまま】 塩ビ製廻縁【既存のまま】	
男子便所	砕石敷【撤去】 +土間コンクリート【撤去】 +下地モルタル【撤去】 +口50磁器質タイル貼【撤去】	腰壁(H1,400) CB t100【一部撤去】 +下地モルタル【一部撤去】 +口100陶器質タイル貼【一部撤去】	木下地 t100【一部撤去】 +横胴縁組【一部撤去】 +合板 t5.5【一部撤去】	LGS【撤去】 +FK t6.0 EPスチックル【撤去】	・面台(A):W3,000×H1,175【撤去】
女子便所	砕石敷【撤去】 +土間コンクリート【撤去】 +下地モルタル【撤去】 +口50磁器質タイル貼【撤去】	腰壁(H1,400) CB t100【一部撤去】 +下地モルタル【一部撤去】 +口100陶器質タイル貼【一部撤去】	木下地 t100【一部撤去】 +横胴縁組【一部撤去】 +合板 t5.5【一部撤去】	LGS【撤去】 +FK t6.0 EPスチックル【撤去】	・面台(B):W800×H1,175【撤去】
便所前室	砕石敷【撤去】+土間コンクリート【撤去】 +下地モルタル【撤去】+レンガタイル貼【撤去】	木製 H100【一部撤去】			便所前室
					おむつかえスペース
					SK

■ 仕上表(改修後)

室名	床	巾木・腰壁	壁	天井	備考
玄関ホーチ	下地モルタル【一部新設】 +レンガタイル貼【一部新設】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	・施設案内板:W1,500×H900【新設】 ・施設案内板:W2,080×H900【揭示板に改修】
ホール	下地モルタル【一部新設】 +レンガタイル貼【一部新設】	【既存のまま】	【既存のまま】	LGS【一部新設】+GB-R t9.5【一部新設】 +DR t9.0【一部新設】 塩ビ製(突出)廻縁【一部新設】	・フラインドボックス:W150×H100×L4,260【新設】 ・木製たて型フラインド:W1,100×H2,550×2か所【新設】
木育ひろば	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	【既存のまま】	・ベンチ【新設】
男子便所	砕石敷【新設】 +防湿ポリエステルフィルム t0.15【新設】 +土間コンクリート金ゴテ【新設】 +ビニル床シート t2.0【新設】	ビニル巾木 H60【新設】	LGS【新設】+GB-R t12.5【新設】 +FK t6.0(8尺品)突出けV目地 EP-G塗【新設】 面台上 LGS【新設】+耐水合板 t12【新設】 +スギ小巾板 t12 CL塗【新設】	LGS【新設】 +GB-R t9.5 ビニルタイル貼【新設】 塩ビ製(目隠し)廻縁【新設】	・面台(1):W1,730×H1,000【新設】 ・面台(2):W880×H1,200【新設】 ・面台(3):W980×H1,000【新設】 ・照明ボックス(1):W150×H150×L1,730【新設】 ・照明ボックス(2):W150×H150×L880【新設】
女子便所	砕石敷【新設】 +防湿ポリエステルフィルム t0.15【新設】 +土間コンクリート金ゴテ【新設】 +ビニル床シート t2.0【新設】	ビニル巾木 H60【新設】	LGS【新設】 +耐水合板 t12【新設】 +スギ小巾板 t12 CL塗【新設】	LGS【新設】 +GB-R t9.5 ビニルタイル貼【新設】 塩ビ製(目隠し)廻縁【新設】	・面台(4):W1,630×H1,000【新設】 ・面台(5):W950×H1,000【新設】 ・面台(6):W980×H1,000【新設】 ・照明ボックス(3):W150×H150×L1,630【新設】
便所前室	砕石敷【撤去】+土間コンクリート【撤去】 +下地モルタル【撤去】+レンガタイル貼【撤去】	木製 H100【一部撤去】			・カーテンボックス:W100×H100×L1,600【新設】 ・キュービクルボックス:W1,500×H1,800【新設】
					・棚:W800×D300×t25×1段【新設】 ・雑巾掛(SUS):W300×2段【新設】 ・フック(SUS):2か所【新設】

■ 共通事項

- 1) 土間改修部分の土間下には防湿ポリエステルフィルム t0.15およびを施工すること。
- 2) 便所改修部分の天井裏にはGW 24K t100を敷き込むこと
- 3) 男子便所・女子便所間の壁にはGW 24K t50を充填すること。詳細位置は平面詳細図による。
- 4) カチは防炎加工品とする。
- 5) 特記外、ビニルクロスはAA級とする。
- 6) ビニルクロス下地のGB-Rは、テープ工法とし継目処理を行うこと。
- 7) 下貼り材および仕上げを行わない場合を除き、GB-R、FK、合板等の壁ボード類は長尺品を使用し、原則として鉛直方向にボードを継がないこと。
- 8) 特記外、ビニル床シートの接着剤は多湿部対応とする。
- 9) 特記外、木部見掛け面は内部CL塗、外部OS塗とする。
- 10) EP-G塗、SOP塗は7分材有、CL塗は3分材有とする。
- 11) 設備機器・手刈等が取付く壁等は、製造者推奨仕様による下地補強を施工すること(建築工事)。
- 12) 天井面の点検口、制気口、設備機器等の開口部には開口補強を施工すること(建築工事)。
- 13) 天井高が1.5[m]を超える室の天井裏には、改修標準仕様書(6.6.4)(8)による振止め補強を施工すること
- 14) 木育ひろばのベンチ設置部周辺には、床暖房パネルが敷設されているため、パネルを損傷しないよう既存施工図、既存工事書類、現地調査等によりパネル位置を確認の上、施工を行うこと
- 15) 既存DR、FK、GB-Rの撤去工事および発生材処理は、特記仕様書に基づき適切な処理を行うこと

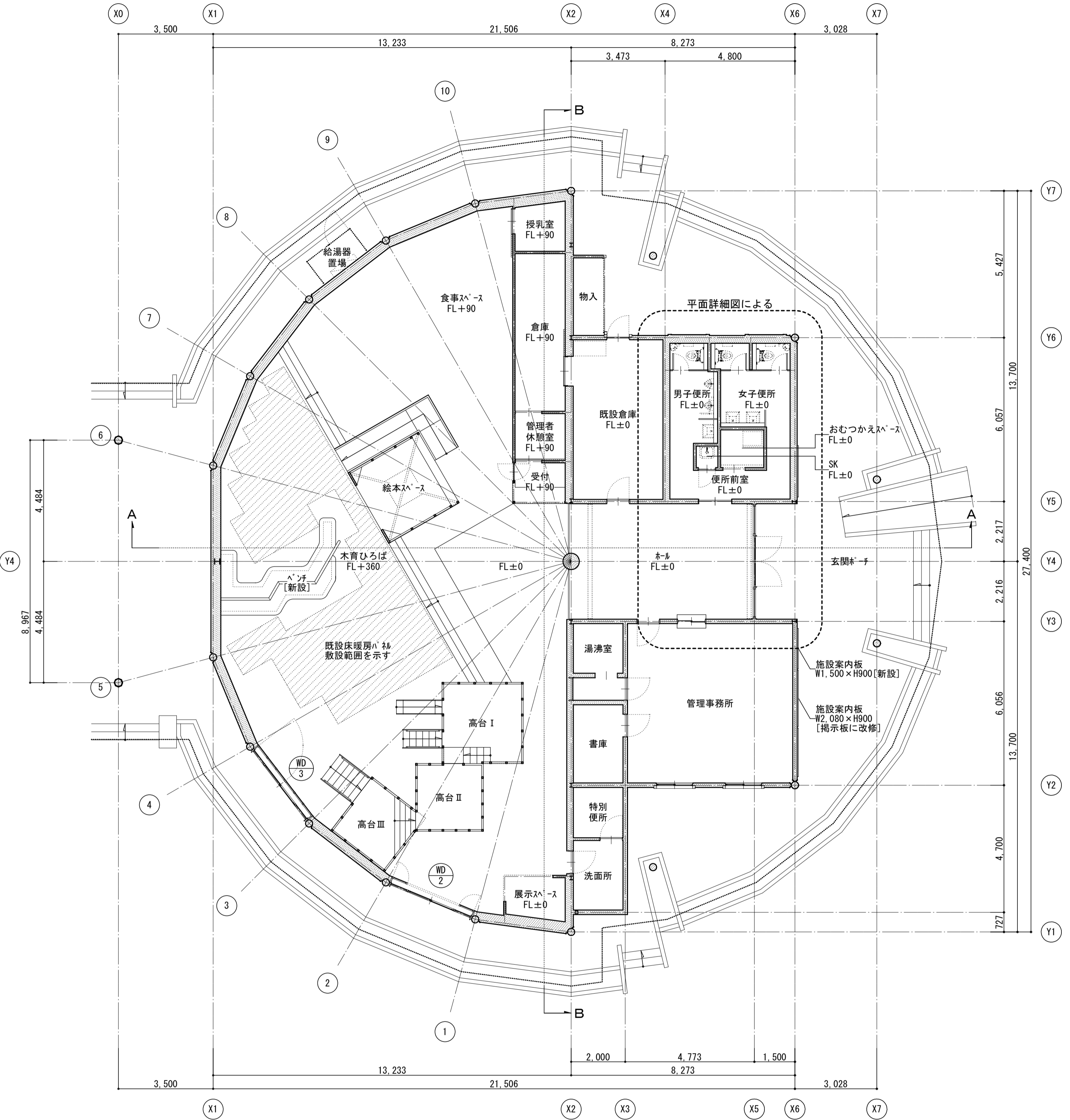


■ 凡例

- 撤去建具を示す
- 改修建具を示す
- 新設建具を示す

平面図(改修前)

S=1/100 (A1)・1/200 (A3)



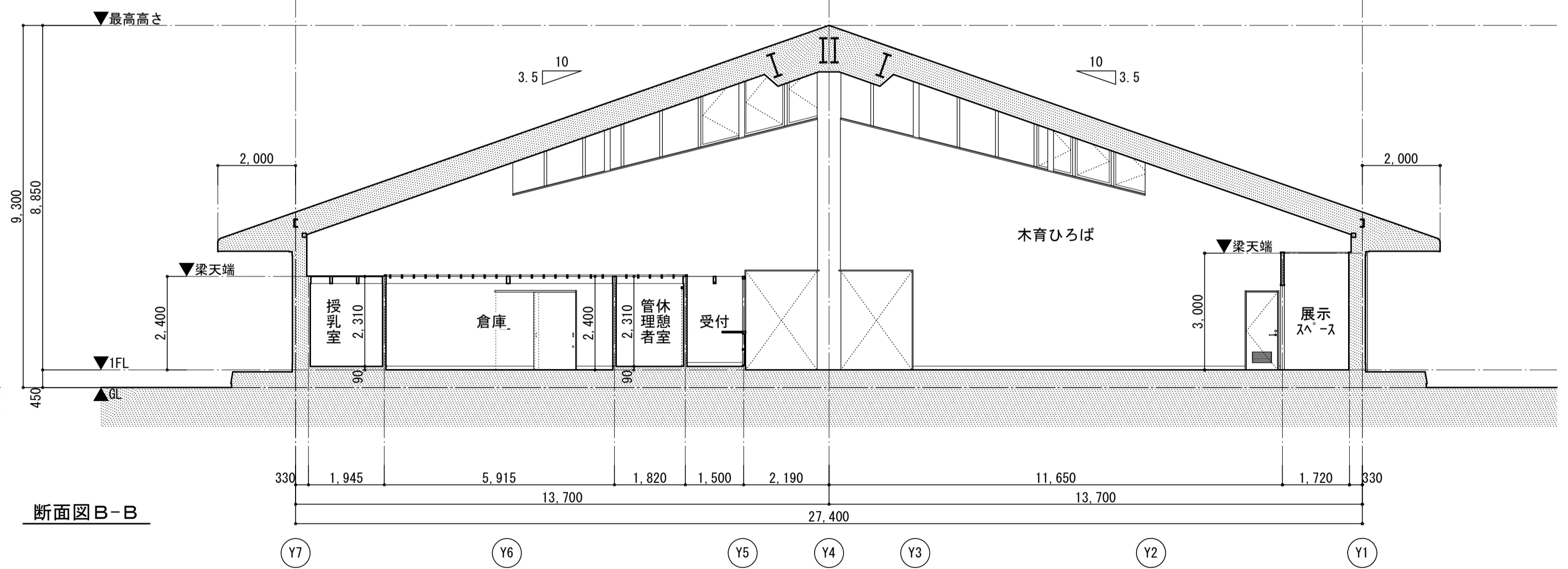
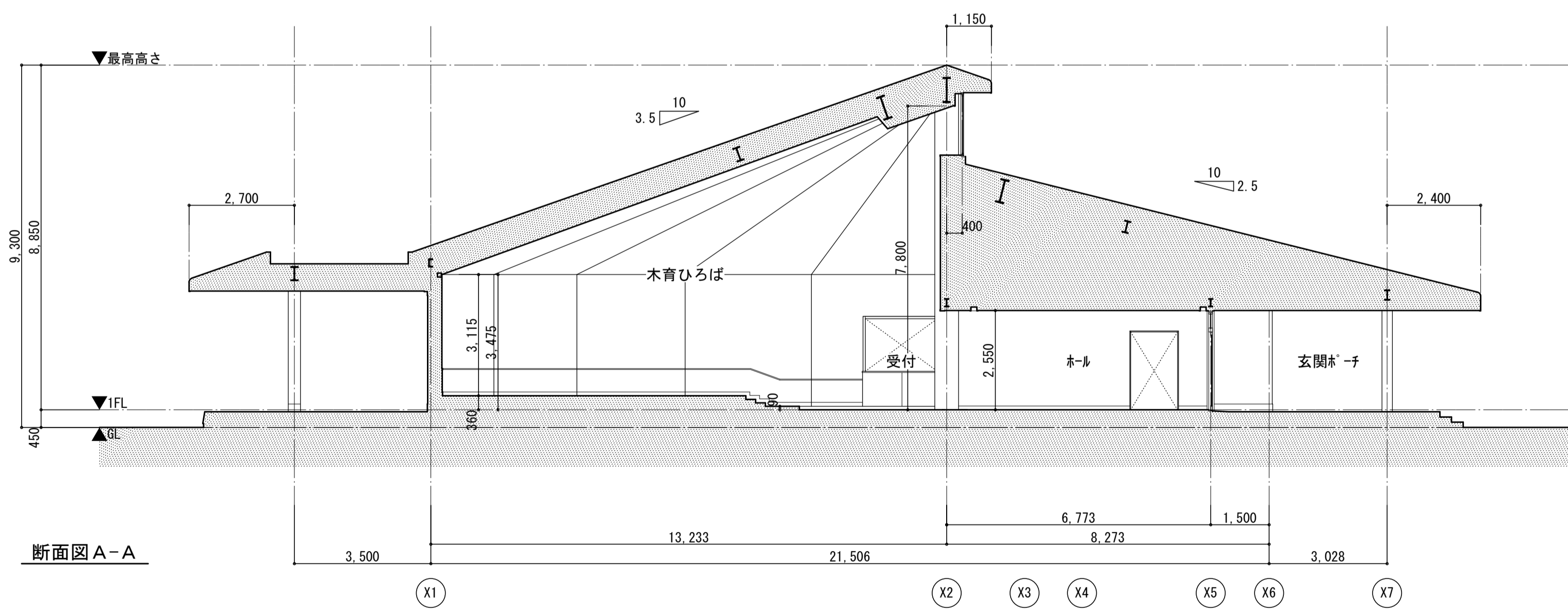
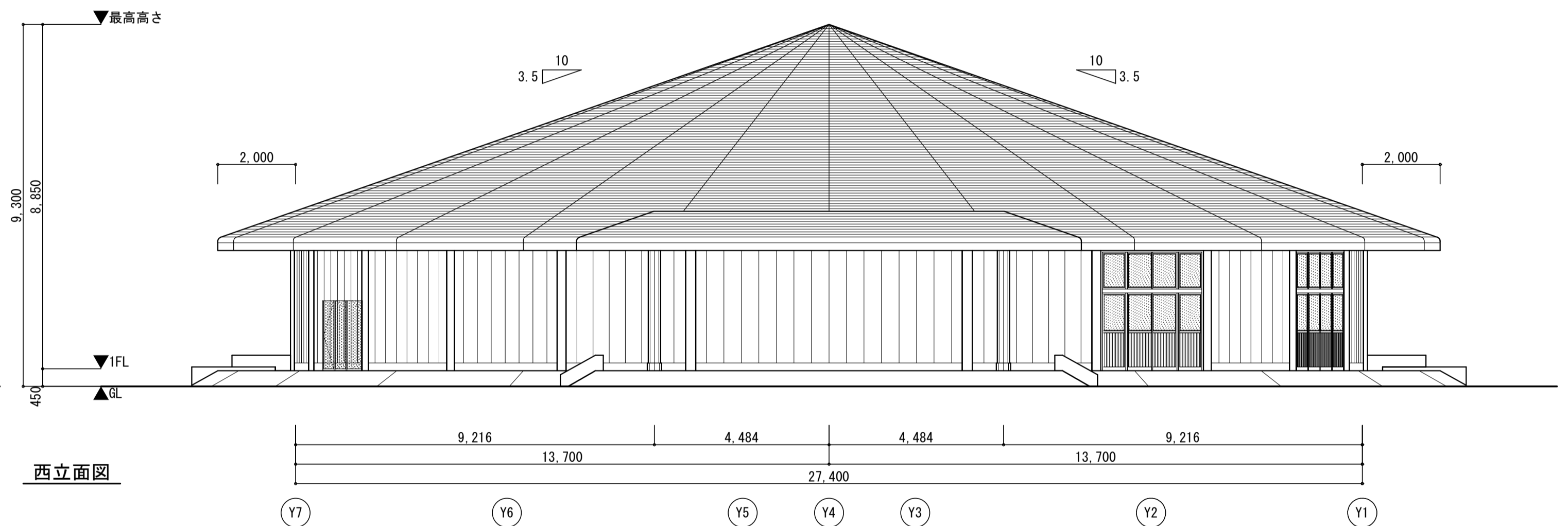
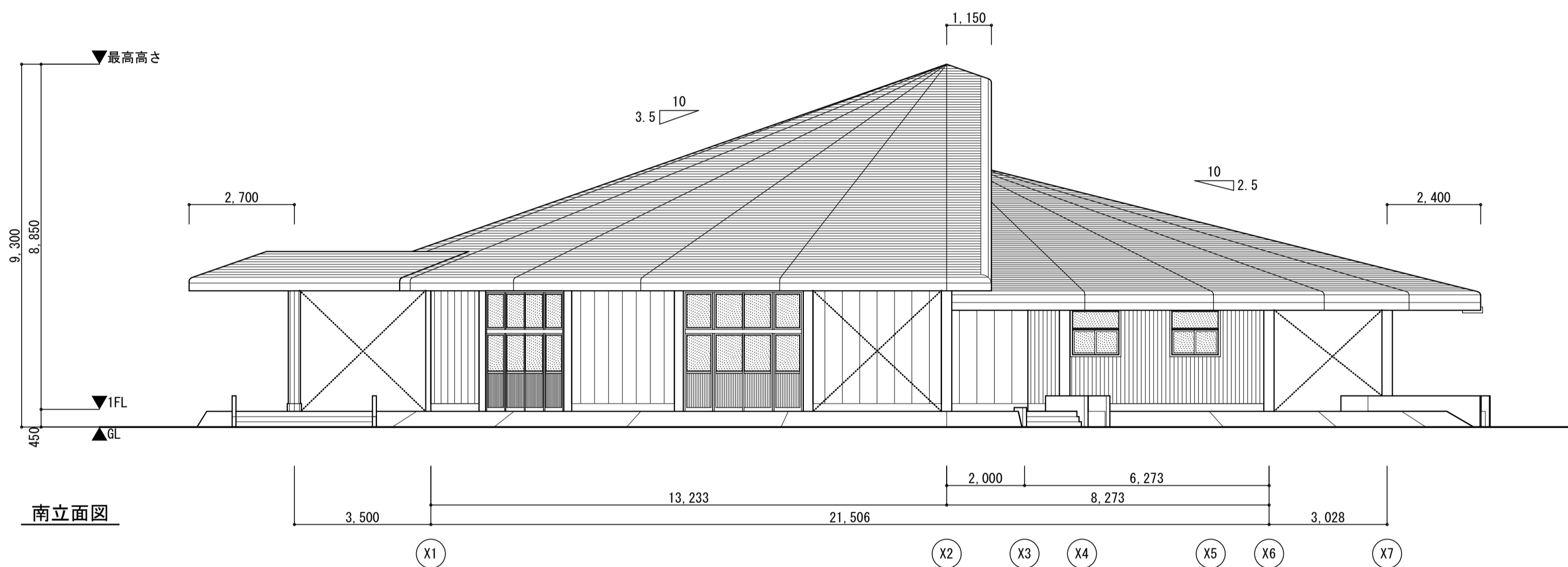
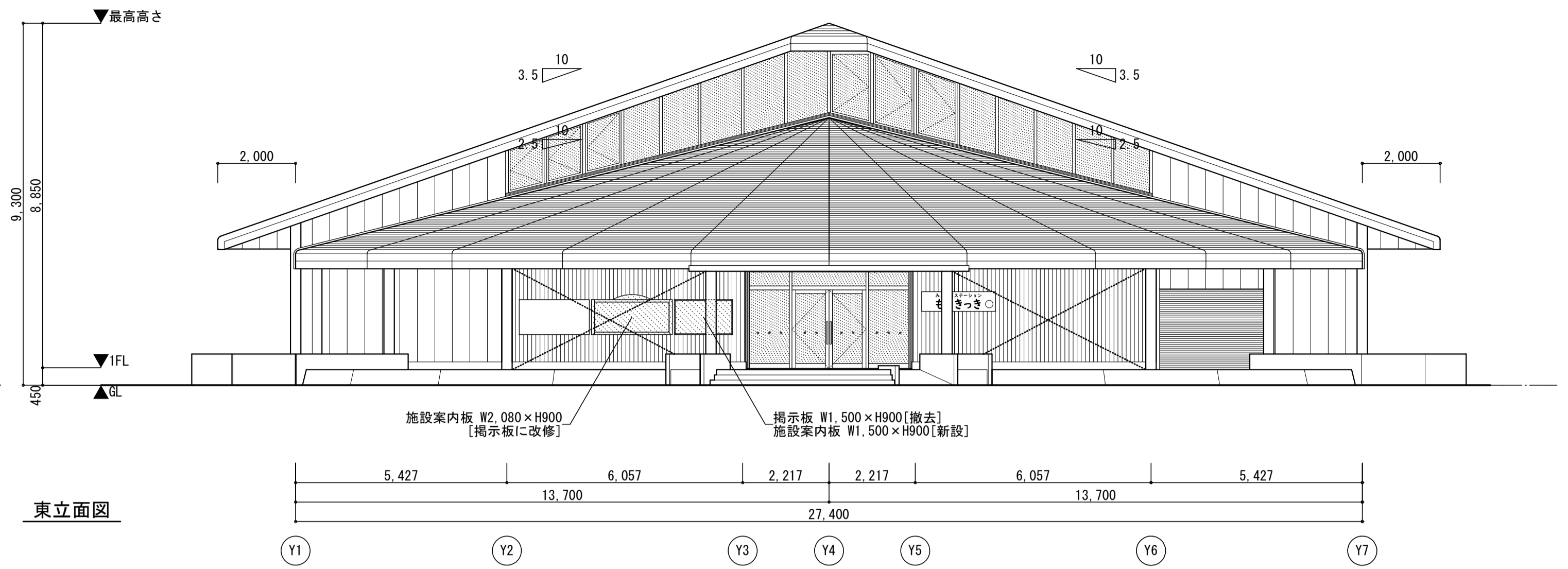
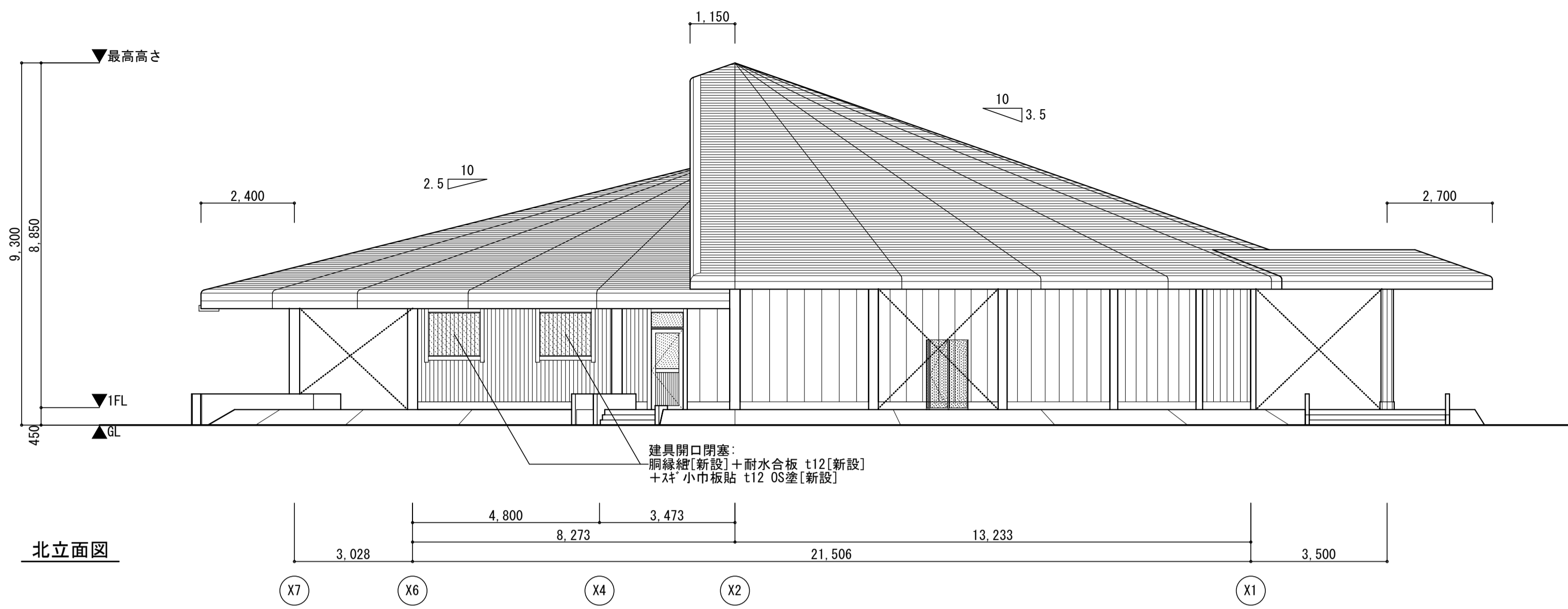
■ 凡例

- 撤去建具を示す
- 改修建具を示す
- 新設建具を示す

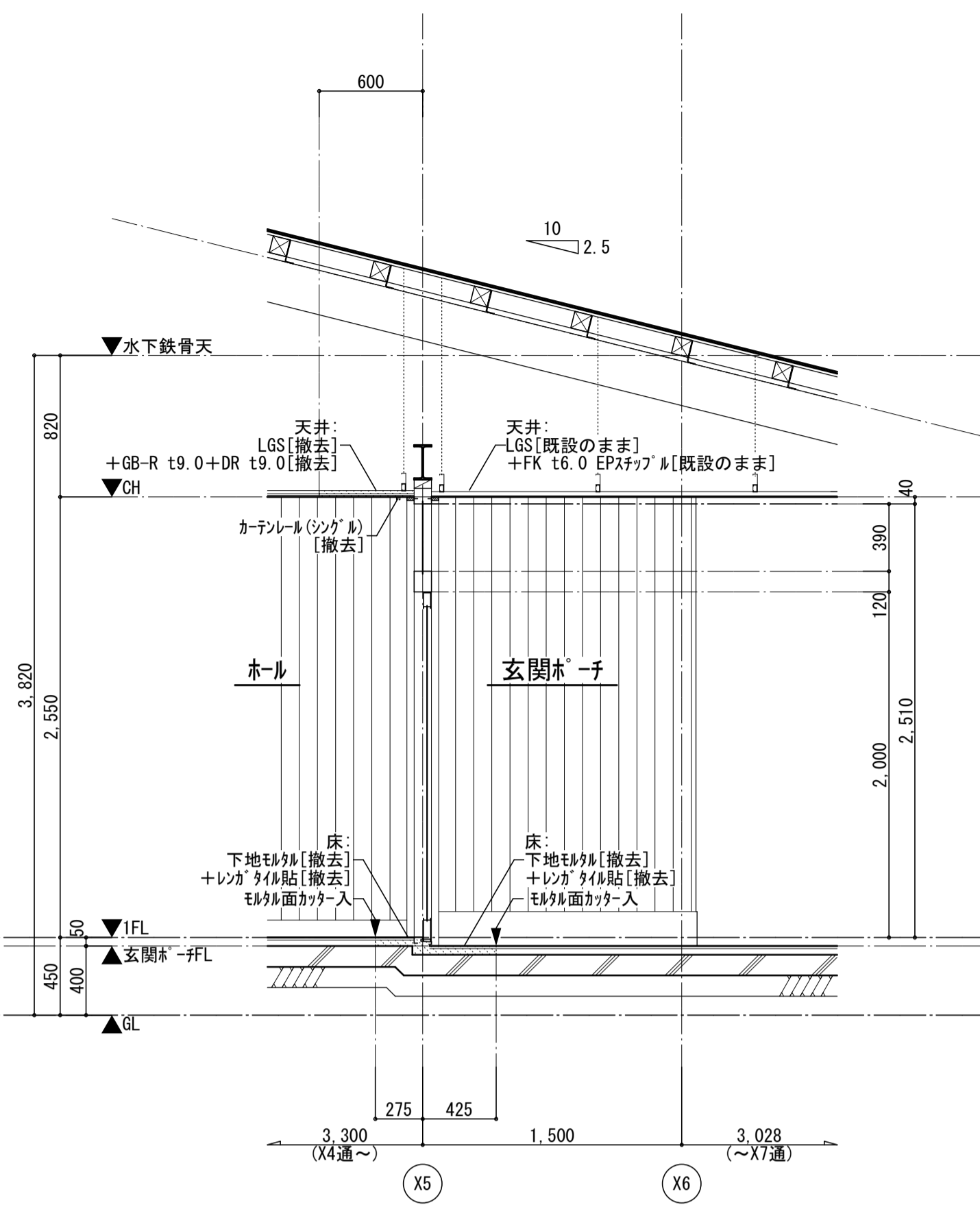
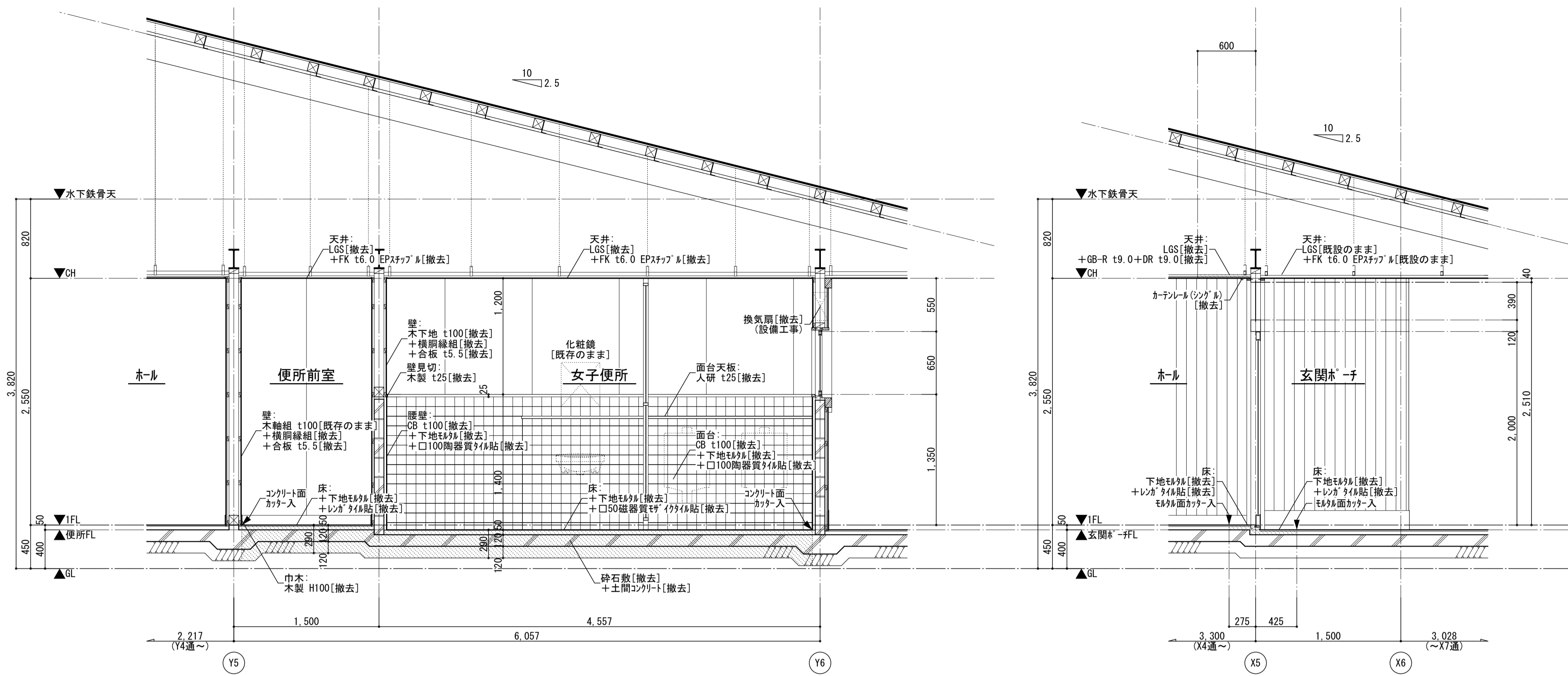
平面図(改修後)

S=1/100 (A1)・1/200 (A3)

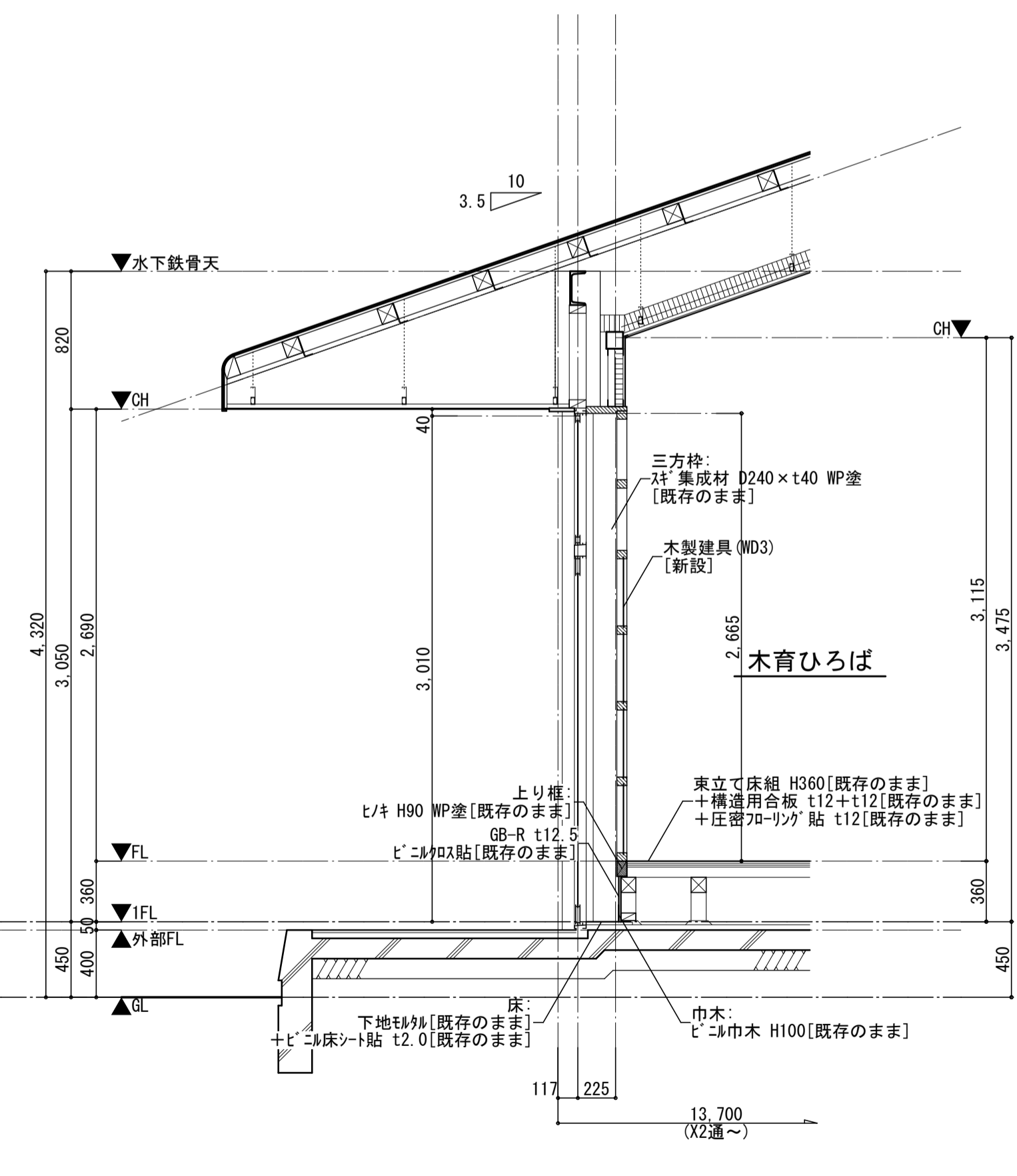
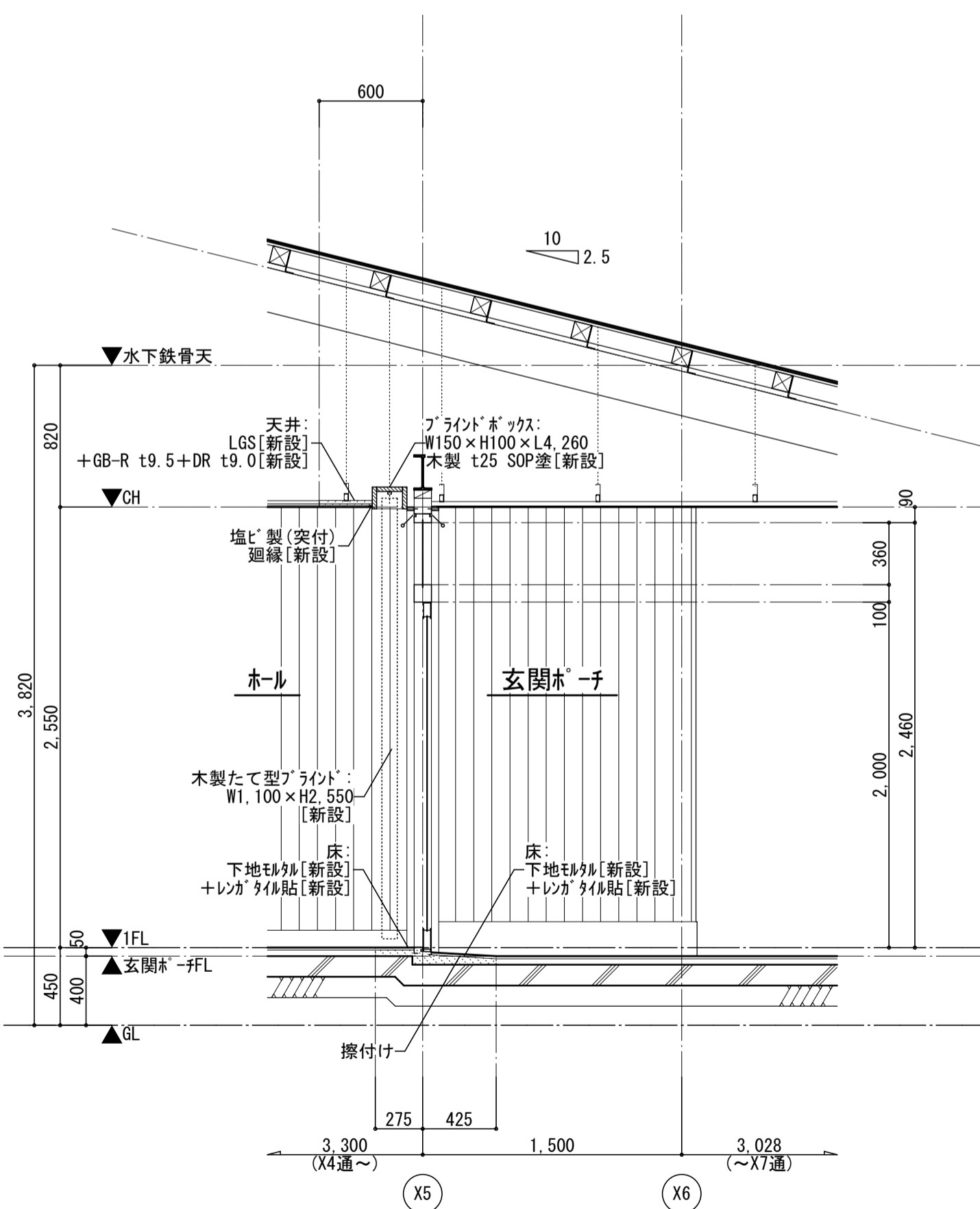
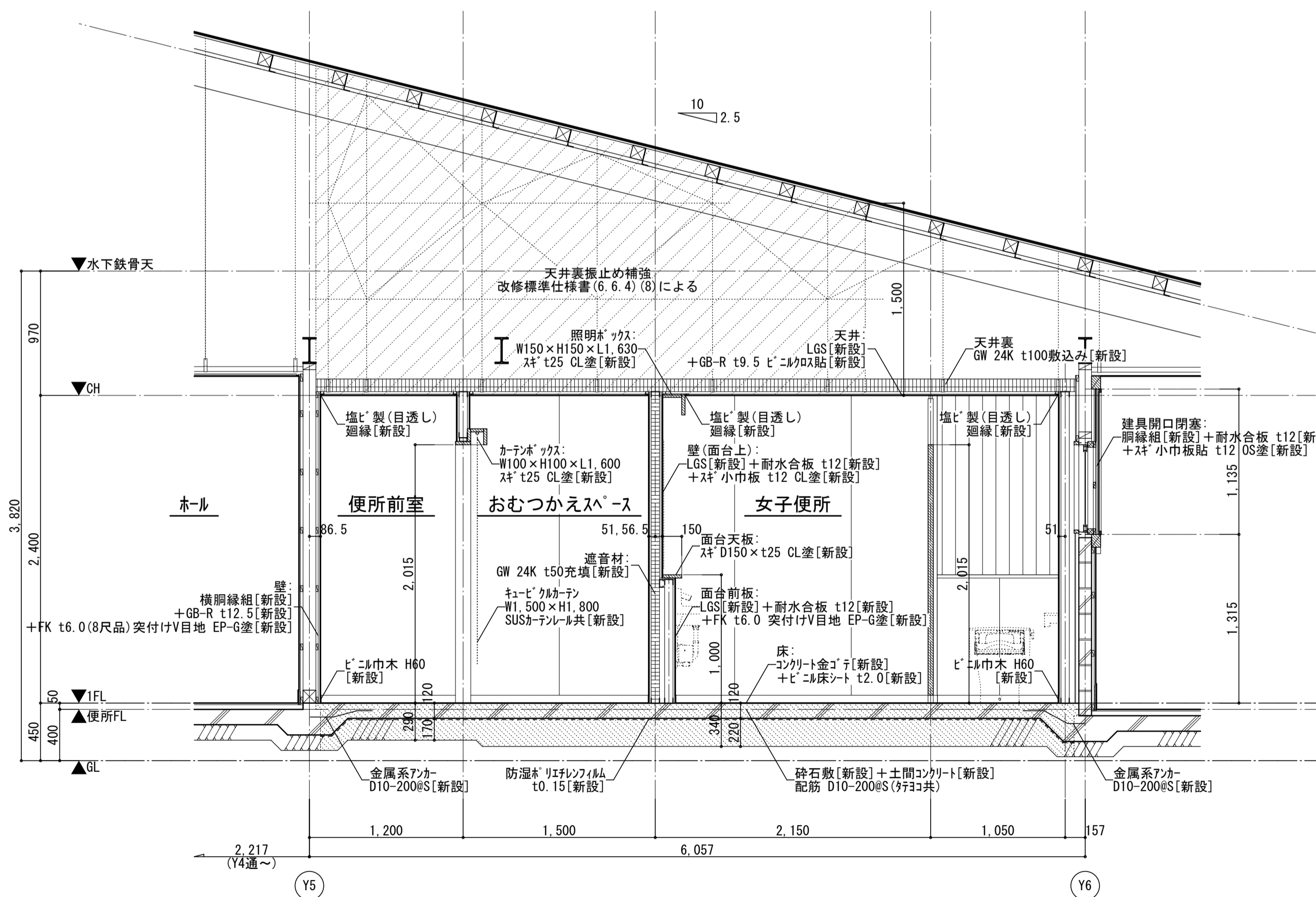




立面図・断面図(改修後)  
S=1/100 (A1) - 1/200 (A3)

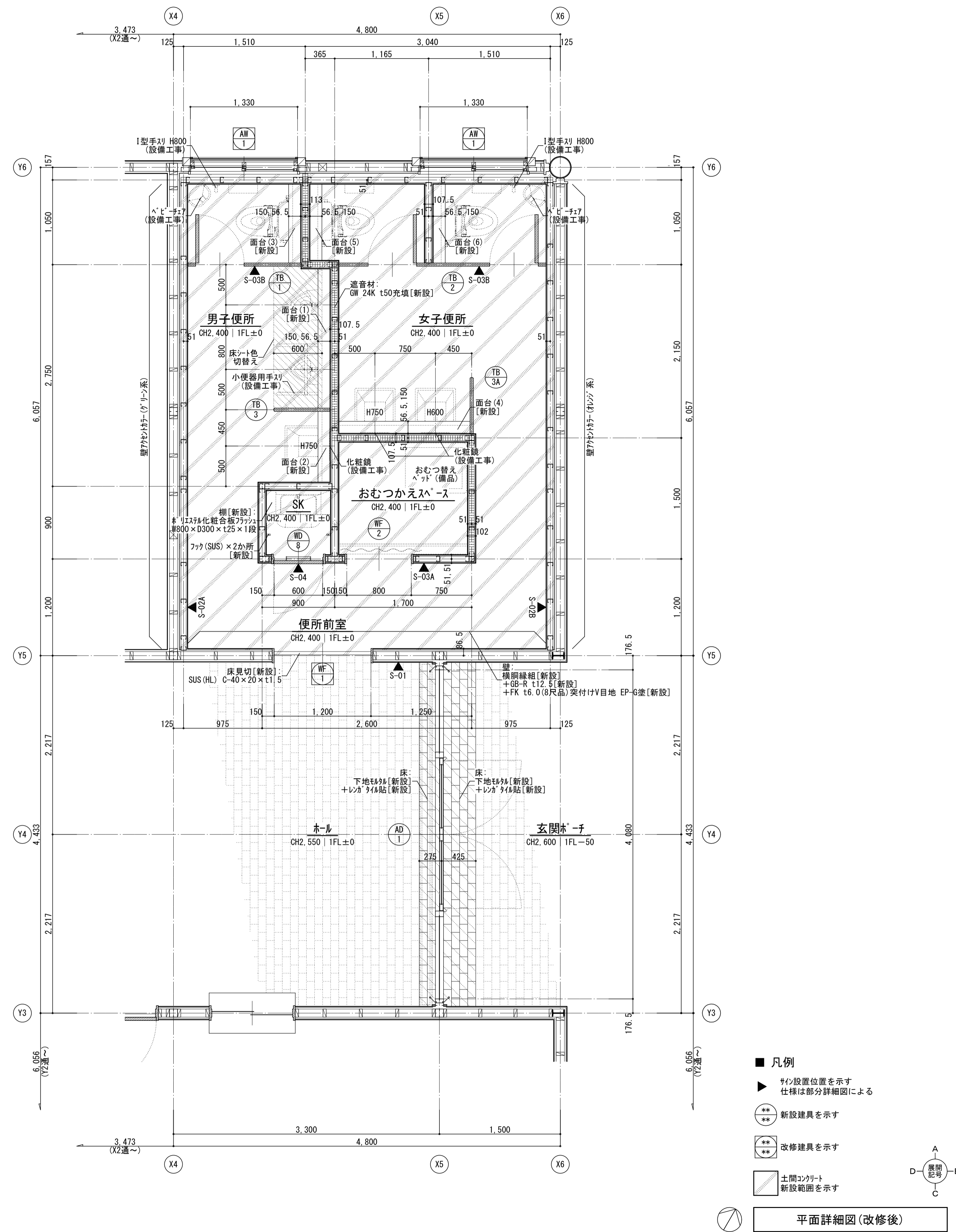
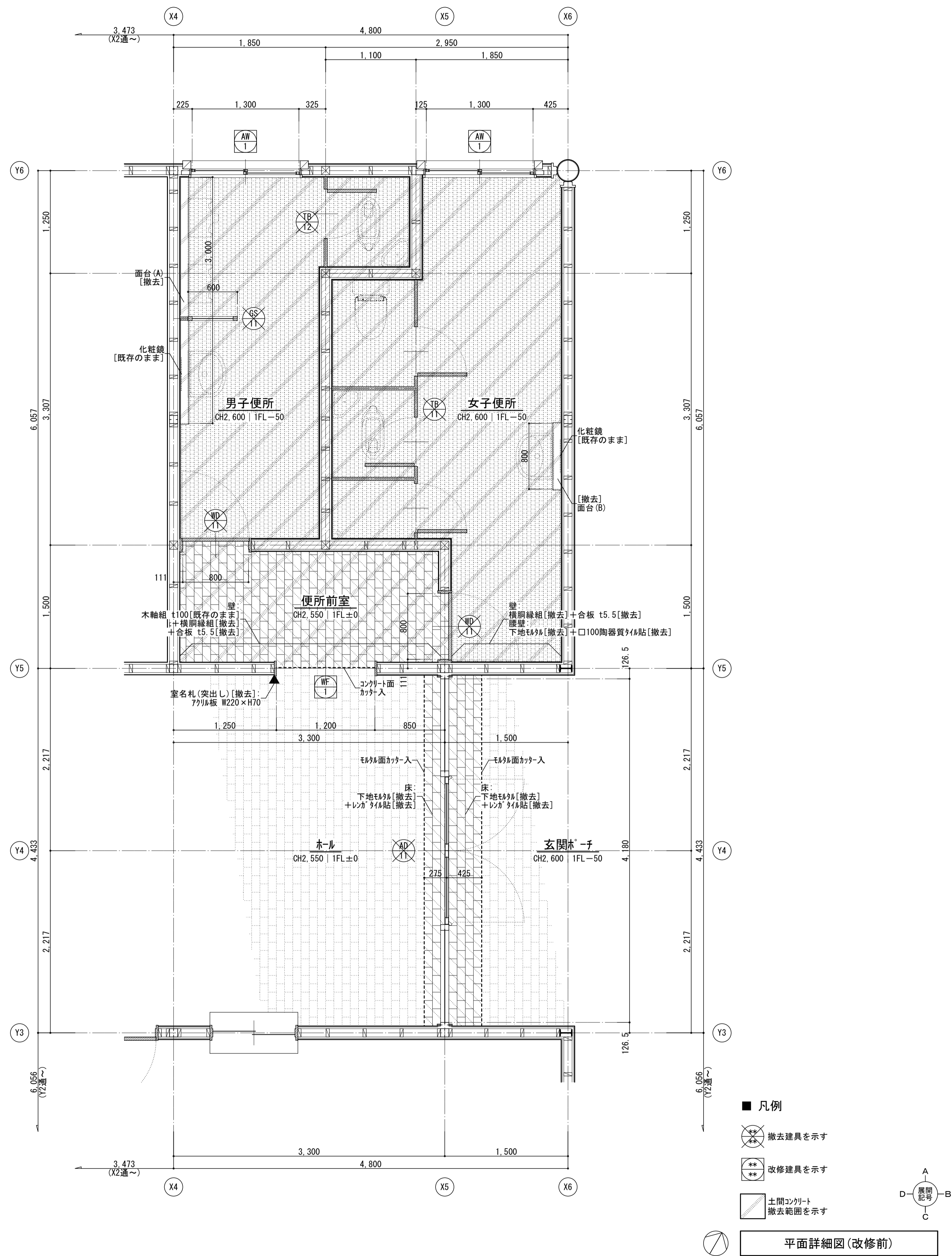


矩計図(改修前)  
S=1/30(A1)・1/60(A3)



矩計図(改修後)  
S=1/30(A1)・1/60(A3)









■ 凡例

仕上のみ  
撤去範囲を示す

下地共  
撤去範囲を示す

展開図(改修前)

S=1/50 (A1)・1/100 (A3)